



ISHA Dogs Pro ユーザーマニュアル



1.はじめに.....	3
2.カスタマイズ.....	4-8
3.NLS の診断と治療.....	9-99
4.バックアップ.....	100-103
5.注意事項	104
6.終了.....	105





NLS 医学では、病気になる最も根本的な原因は、原子核の外側の電子のスピンと軌道ti変化し、それによって物質を構成する原子の変化、小さな生体分子の変化、大きな生体分子の変化、すべての細胞、そして最後に臓器の変化。電子は荷電体であるため、原子核の外にある電子のスピンや軌道ti変化すると、原子ti放出する電磁波ti変化します。動物の体の病気の変化や栄養状態の変化などによって変化する電磁波のエネルギーは非常に弱く、通常はナノガウスtiからマイクロガウス程度です。

直接またはセンサーを保持することによって決定された髪の毛の弱い磁場の周波数とエネルギーは、周波数とエネルギーti機器によって増幅され、コンピューターによって処理された後、機器に設定された疾患および栄養指標の標準NLSの共鳴スペクトルと比較されます、NLS値の大きさは、病気の性質と程度、および栄養レベルを示します。最後に、検査結果は臨床医によって解決されます。ラジオtiから放送を聞く原理に似ています。

空気中にはたくさんの電波tiあります。特定の放送を聞きたい場合は、ラジオを対応する周波数に移すと、その瞬間に共鳴ti起こり、その放送を聞くことtiできます。NLSレゾナンスは、この原則をテストに使用します。

「ISHA Dogs Pro」システムを実行します。デスクトップの「ISHA Dogs Pro」アイコンをダブルクリックします(図 1)。メインメニューに移動します。

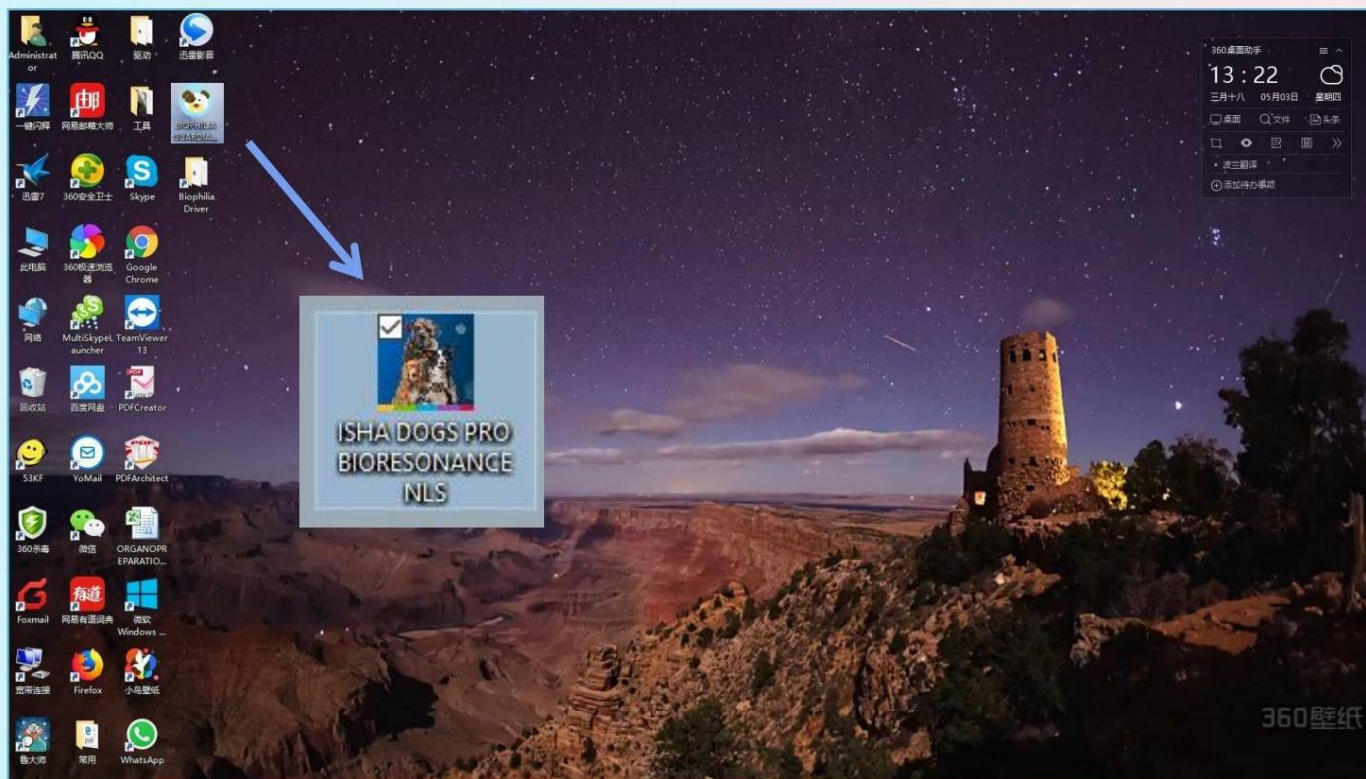


図1

「カスタマイズ」ボタンをクリックします(図 2)。



図2

設定メニュー (図 3)。

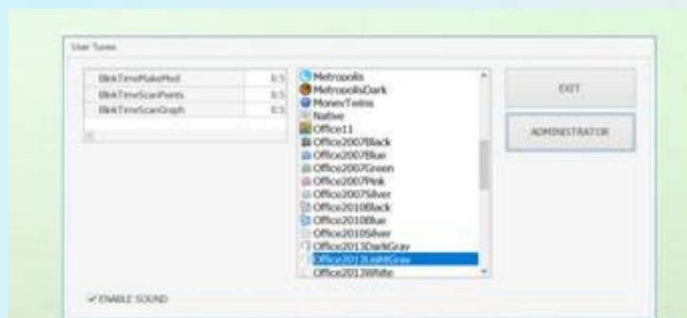


図3

管理者: 管理者パネルを開きます。

終了: メインメニューに戻ることもできます。

「管 理 者」ボタンを使用すると、所有者は管理者に入ることになります

モデル。(図4)

The screenshot displays a software interface with two data tables and a sidebar of management buttons.

Left Table:

* DATE TIME	NAME
▶ 2022/6/18	QQ, Uly,

Right Table:

* DATE TIME	NAME
▶ 2022/6/18 13:38:	BODY
2022/6/18 13:38:	INTESTINE
2022/6/18 13:38:	LIVER; back view
2022/6/18 13:38:	BLOOD CELLS
2022/6/18 13:38:	CRYSTALLINE LENS OF THE EYE
2022/6/18 13:38:	TRACHEA AND BRONCHI
2022/6/18 13:38:	LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY
2022/6/18 13:38:	LONGITUDINAL SECTION OF LEFT KIDNEY
2022/6/18 13:38:	CEREBRUM, top view
2022/6/18 13:38:	SPINAL CORD
2022/6/18 13:39:	SKELETON right

Buttons (Right Sidebar):

- EXIT
- DOCTOR
- DELETE CARD FILE
- DELETE RESEARCH
- DELETE BY DATE
- SAVE TO DISK

At the bottom of each table, there is a status bar showing "1 of 1" and "0 of 1" respectively, along with navigation icons.

図4



Doctor: 新しい医師を追加したり、リストから医師を削除したりできます。注意 !医師リストから医師を削除すると、その医師が治療したペットのデータもすべて削除されます。したがって、削除する前に、その削除されたドクターのすべてのペットを他のドクターに渡してください。指定されたボタンを使用すると、現在の仕事のリストから医師を選択することもできます。

カードファイルの削除 カードファイルからペットを削除できます。

研究の削除: ウィンドウの上部にあるボタンで個別の研究を削除できます。

日付ごと に **削除:** 指定した日付のすべての調査を削除できます。たとえば、現在の日付までの 1 年、この日付より前に行われたすべての以前の調査は削除されます。

ディスクに保存: 調査データをディスクに保存できます。



[開始]をクリックすると、カードインデックスが表示されます (図 5)。

DOG NAME

QQ

OWNER'S NAME

Lily

AGE

4

GENDER

MALE

ADDRESS

PHONE

EMAIL

CAMERA

NEW CARD

SELECT CARD

DELETE CARD

PRESENT ANALYSIS

EXIT

RESEARCH

VIEW RESULTS

COMPARATIVE ANALYSIS

Enter text to search...

Find

Clear

DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
2022/6/18 13:38:00		BODY	S		1.38
2022/6/18 13:38:07		INTESTINE	S		2.205
2022/6/18 13:38:14		LIVER; back view	S		1.037
2022/6/18 13:38:22		BLOOD CELLS	S		1.43
2022/6/18 13:38:29		CRYSTALLINE LENS OF THE EYE	S		1.428
2022/6/18 13:38:34		TRACHEA AND BRONCHI	S		3
2022/6/18 13:38:40		LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY	S		1.82

1 of 11

図5。



研究: 研究計画を表示します (または、新しいペットでこのボタンを初めてクリックした場合は、インタラクティブな履歴ti表示されます)。

結果の表示(ヘッドホンtiオフの場合) では、調査結果の表示と結果の印刷ti可能です。

比較分析 : 同じペットに対してさまざまな時期または異なる条件下で実施された研究を比較して、仮想テスト基準のダイナミクスまたはメタセラピーの影響を研究できます。

グラフィック : 検査された臓器またはシステムの画像とエタロンプロセスの曲線を切り替えることtiできます。

新しいカード : 新しいペットを入力できます。

カードの選択 : リストtiらペットのカードを選択できます。このボタンをクリックすると、指定された医師ti治療したペットのリストti表示されます。試験した動物の基本的な状態 (名前、性別、生年月日など)を調査し、記録します。

レポートを印刷する必要tiある場合は、[結果の表示]をクリックします(図 6)。

DOG NAME

QQ

OWNER'S NAME

Lily

AGE

4

GENDER

MALE

ADDRESS

PHONE

EMAIL

CAMERA

NEW CARD

SELECT CARD

DELETE CARD

PRESENT ANALYSIS

EXIT

RESEARCH

VIEW RESULTS

COMPARATIVE ANALYSIS

Enter text to search...

Find

Clear

* DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
2022/6/18 13:38:00		BODY	S		1.38
2022/6/18 13:38:07		INTESTINE	S		2.205
2022/6/18 13:38:14		LIVER; back view	S		2.037
2022/6/18 13:38:22		BLOOD CELLS	S		1.43
2022/6/18 13:38:29		CRYSTALLINE LENS OF THE EYE	S		1.428
2022/6/18 13:38:34		TRACHEA AND BRONCHI	S		3
2022/6/18 13:38:40		LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY	S		1.82

1 of 11

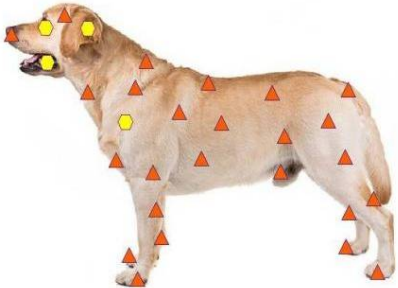


図6

印刷メニュー、このプログラムでは、研究中に医師ti 選択した 最も効果的なエタロン (図 7) を印刷できます。

* CHECKE	DATE	TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
☐	2022/6/18	13:38:00		BODY		 Norma	1.38
☐	2022/6/18	13:38:07		INTESTINE		 Norma	2.205
☐	2022/6/18	13:38:14		LIVER; back view		 Norma	2.037
☐	2022/6/18	13:38:22		BLOOD CELLS		 Acute	1.43
☐	2022/6/18	13:38:29		CRYSTALLINE LENS OF THE EYE		 Norma	1.428
☐	2022/6/18	13:38:34		TRACHEA AND BRONCHI		 Norma	3
☐	2022/6/18	13:38:40		LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY		 Norma	1.82
☐	2022/6/18	13:38:46		LONGITUDINAL SECTION OF LEFT KIDNEY		 Norma	1.822
☐	2022/6/18	13:38:52		CEREBRUM, top view		 Norma	3
☐	2022/6/18	13:38:58		SPINAL CORD		 Norma	1.283
☐	2022/6/18	13:39:05		SKELETON right		 Norma	3

EXIT

ANALYSIS

REPORT

PRINT

PRINT 2



図7



終了:メインメニューに戻ります。

分析:調査中に得られた結果の分析を表示できます。

報告:それ以外にも、以前に作成された Epicrisis を参照する可能性があります。

印刷:ボタンをクリックして印刷を開始します。



'NEW CARD'をクリックし、空欄を埋めて'OK' をクリックすると、次のページに移ります (図8)。

The screenshot displays a veterinary software interface. On the left, there is a form for patient information with fields for DOG NAME (PP), OWNER'S NAME (Bob), AGE (3), GENDER (FEMALE), ADDRESS, PHONE, and EMAIL. Below this is a search bar and a table of medical records. The table has columns for DATE TIME, PICTURES, and NAME. The first row is highlighted in blue.

DATE TIME	PICTURES	NAME
2022/6/18 13:38:00		BODY
2022/6/18 13:38:07		INTESTINE
2022/6/18 13:38:14		LIVER; back view
2022/6/18 13:38:22		BLOOD CELLS
2022/6/18 13:38:29		CRYSTALINE LENS OF THE EYE
2022/6/18 13:38:34		TRACHEA AND BRONCHI
2022/6/18 13:38:40		LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY

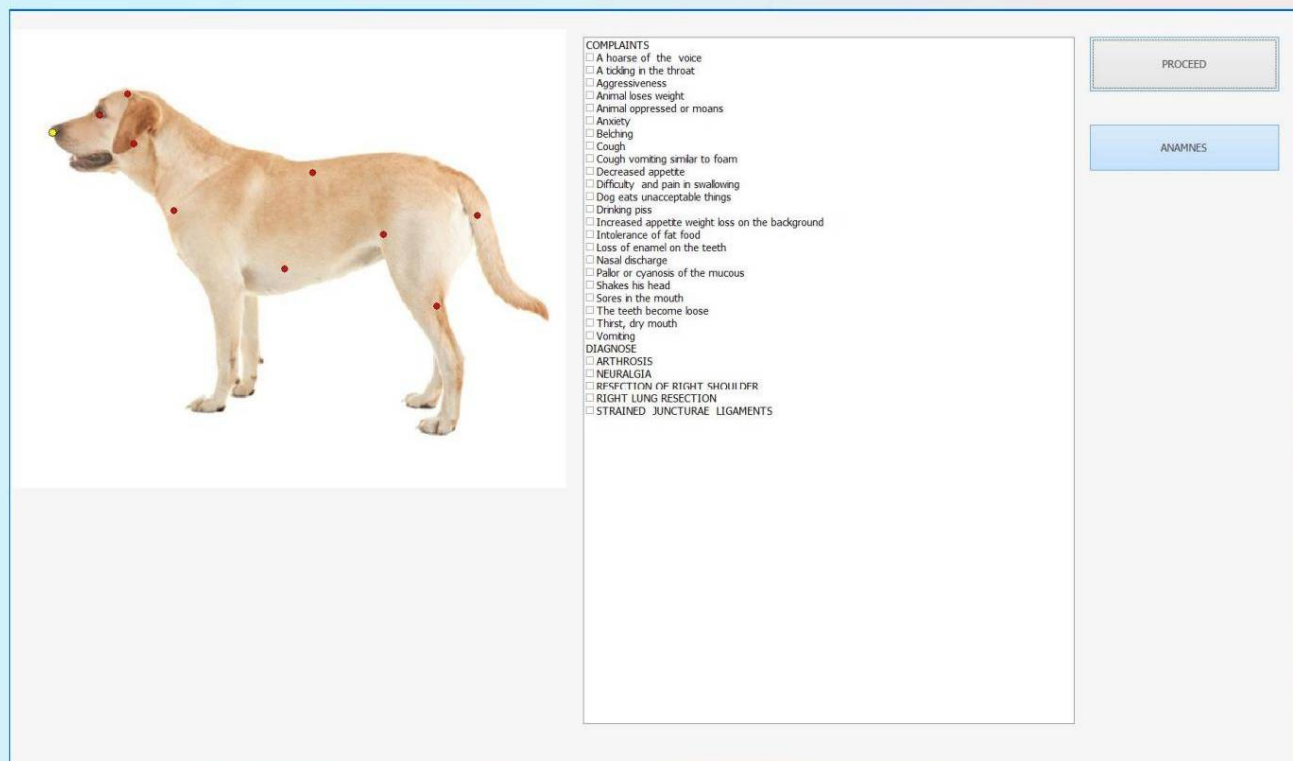
In the center, a 'New Patient' dialog box is open, containing fields for DOG NAME (PP), OWNER'S NAME (Bob), AGE (3), GENDER (FEMALE), ADDRESS, PHONE, and E-MAIL. It has OK and CANCEL buttons.

On the right, there is a 'NEW CARD' button highlighted with a red box, and several other buttons: SELECT CARD, DELETE CARD, PRESENT ANALYSIS, EXIT, RESEARCH, VIEW RESULTS, and COMPARATIVE ANALYSIS. Below these buttons is a large image of a dog with yellow and orange markers on its body.

図8

これは、医師に病歴を指摘する場所であり、ペットの所有者とセラピストとより多くの対話を提供できる場所であり、技術者に知ってもらいたい懸念事項を表明することできます。(図 9)

苦情のリストにアクセスするには、カーソルを体の選択したポイントに移動し、マウスの左ボタンをクリックする必要あります。カラーポイントが緑色に変わり、右側のペインに苦情のリストが表示されます(診断または切除を確認したい場合は、右側のペインの「診断」ボタンをクリックする必要あります)。苦情の横にある小さなボックスにチェックを入れて、必要な苦情を選択します。



COMPLAINTS

- ☐ A hoarse of the voice
- ☐ A tickling in the throat
- ☐ Aggressiveness
- ☐ Animal loses weight
- ☐ Animal oppressed or moans
- ☐ Anxiety
- ☐ Belching
- ☐ Cough
- ☐ Cough vomiting similar to foam
- ☐ Decreased appetite
- ☐ Difficulty and pain in swallowing
- ☐ Dog eats unacceptable things
- ☐ Drinking piss
- ☐ Increased appetite weight loss on the background
- ☐ Intolerance of fat food
- ☐ Loss of enamel on the teeth
- ☐ Nasal discharge
- ☐ Pallor or cyanosis of the mucous
- ☐ Shakes his head
- ☐ Sores in the mouth
- ☐ The teeth become loose
- ☐ Thirst, dry mouth
- ☐ Vomiting

DIAGNOSIS

- ☐ ARTHROSIS
- ☐ NEURALGIA
- ☐ RESECTION OF RIGHT SHOULDER
- ☐ RIGHT LUNG RESECTION
- ☐ STRAINED JUNCTURAE LIGAMENTS

PROCEED

ANAMNESIS

図9



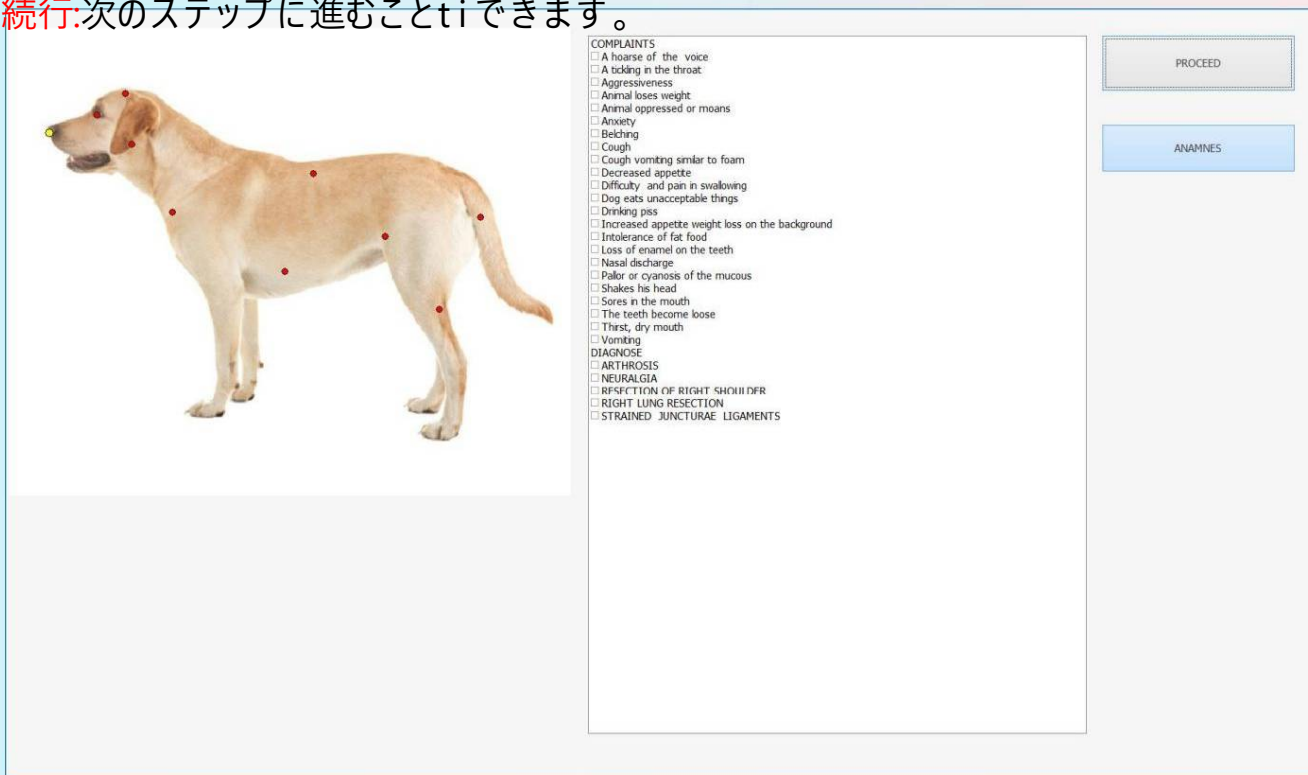
このモードは、新しいペットを登録した後、1回だけアクセスできます。インタラクティブな既往歴は、対話中にペットの苦情や診断に関する広範な情報を受け取るために、医師によるデータ収集の過程でクライアントti積極的に参加することを目的としています。医師にとって非常に重要であるため、検査期間中により友好的な接触を得ることtiできます。

動的ポイントを使用して、医師はペットti知っている診断や病気に関するデータを入力できます。後で統合された信頼性の高い分析を行うのに役立ちます
検査結果。

苦情:ペットの問題によって選択肢を提供します。

診断:所定の医学的診断上の苦情によるリストを提供します。

続行:次のステップに進むことができます。



COMPLAINTS

- ☐ A hoarse of the voice
- ☐ A tickling in the throat
- ☐ Aggressiveness
- ☐ Animal loses weight
- ☐ Animal oppressed or moans
- ☐ Anxiety
- ☐ Belching
- ☐ Cough
- ☐ Cough vomiting similar to foam
- ☐ Decreased appetite
- ☐ Difficulty and pain in swallowing
- ☐ Dog eats unacceptable things
- ☐ Drinking piss
- ☐ Increased appetite weight loss on the background
- ☐ Intolerance of fat food
- ☐ Loss of enamel on the teeth
- ☐ Nasal discharge
- ☐ Pallor or cyanosis of the mucous
- ☐ Shakes his head
- ☐ Sores in the mouth
- ☐ The teeth become loose
- ☐ Thirst, dry mouth
- ☐ Vomiting

DIAGNOSE

- ☐ ARTHROSIS
- ☐ NEURALGIA
- ☐ REFLECTION OF RIGHT SHOULDER
- ☐ RIGHT LUNG RESECTION
- ☐ STRAINED JUNCTURAE LIGAMENTS

PROCEED

ANAMNESIS

図10。

次に、カードファイルのページに戻り、患者の写真を撮ります。「カメラ」ボタンをクリックします。(図11)

DOG NAME: QQ

OWNER'S NAME: Lily

AGE: 4 GENDER: MALE

ADDRESS:

PHONE:

EMAIL:

CAMERA

NEW CARD

SELECT CARD

DELETE CARD

PRESENT ANALYSIS

EXIT

RESEARCH

VIEW RESULTS

COMPARATIVE ANALYSIS

DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
2022/6/18 13:38:00		BODY	S		1.38
2022/6/18 13:38:07		INTESTINE	S		2.205
2022/6/18 13:38:14		LIVER; back view	S		2.037
2022/6/18 13:38:22		BLOOD CELLS	S		1.43
2022/6/18 13:38:29		CRYSTALLINE LENS OF THE EYE	S		428
2022/6/18 13:38:34		TRACHEA AND BRONCHI	S		3
2022/6/18 13:38:40		LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY	S		1.82

1 of 11

図11

「一時停止」ボタンと「割り当て」ボタンをクリックすると(図 12)、写真を取得できます

○

DOG NAME

QQ

OWNER'S NAME

Lily

AGE

4

GENDER

MALE

ADDRESS

PHONE

EMAIL



CAMERA

NEW CARD

SELECT CARD

DELETE CARD

PRESENT ANALYSIS

EXIT

RESEARCH

VIEW RESULTS

COMPARATIVE ANALYSIS

Enter text to search...

Find

Clear

DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
2022/6/18 13:38:00		BODY	S		1.38
2022/6/18 13:38:07		INTESTINE	S		2.205
2022/6/18 13:38:14		LIVER; back view	S		2.037
2022/6/18 13:38:22		BLOOD CELLS	S		1.43
2022/6/18 13:38:29		CRYSTALINE LENS OF THE EYE	S		428
2022/6/18 13:38:34		TRACHEA AND BRONCHI	S		3
2022/6/18 13:38:40		LONGITUDINAL SECTION OF RIGHT KIDNEY	S		1.82

1 of 11

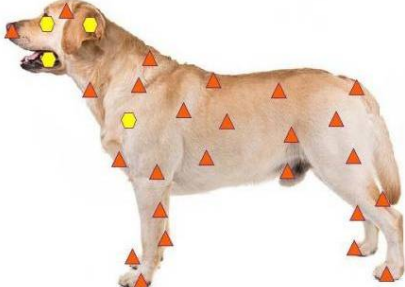


図12

カード インデックス: 調査スキームを終了し、カード ファイルに戻ることができます。

Anamnesis: ペットの苦情を表示します。

診断: 医師の診断を表示します。

Interactive anamnesis: メイン メニューの Interactive anamnesis に戻ることができます (図 10)。

自動療法: 選択したすべての臓器で生体共鳴療法のサイクルを実行できます。

アイコン: 臓器のより詳細な検査を示します (図 13)。臓器の写真に一連のアイコンが表示され、それに関連する他の臓器、システム、および組織が表示されます。



図 13.

[続行]をクリックすると、このページが表示されます (図 14)。このメニューを使用すると、医師は、タイプ、速度、必要な臓器、およびその他の重要なパラメーターを選択して、調査 (研究) を実行するためのデバイスを準備できます。

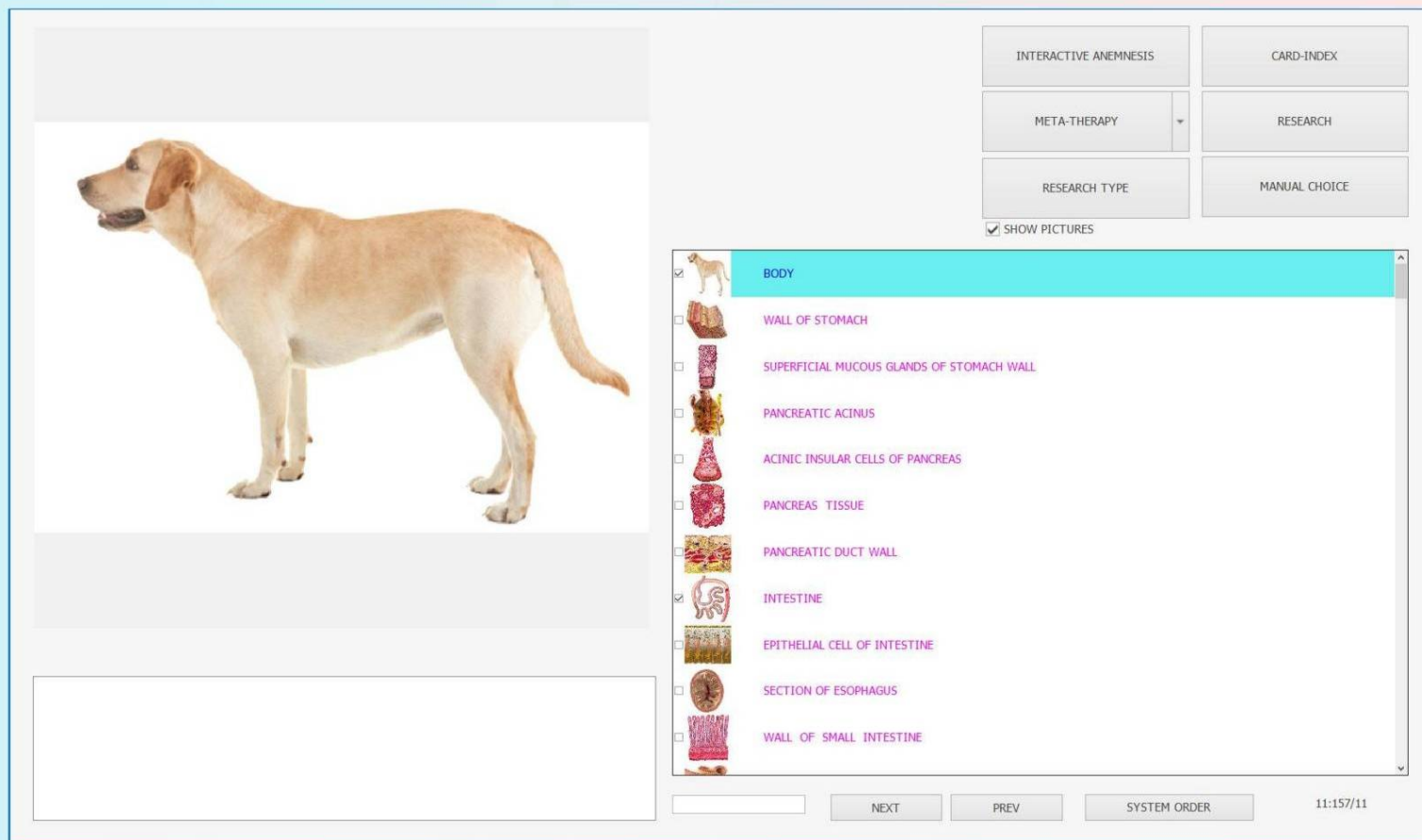


図14

研究の種類

Express: 詳細な調査を行わずに一般的な分析を行うことができます。

通常: 詳細な調査を行わずに一般的な分析を行うことができます、表現された機能変化を伴う生物学的構造のより詳細な調査が行われます。

詳細: リストから各生体構造を詳細に推定でき、調査にかなりの時間がかかります。

Science: すべての臓器リストを表示できます。

研究: 臓器のリストから設定された調査スキームの下で、設定されたパラメーターを使用して調査を開始できます。

現在の分析: 詳細に説明されている現在の分析のメニューを開きます。



図15

「手動選択」をクリックします、いくつかの選択肢が表示されます (図 16)。

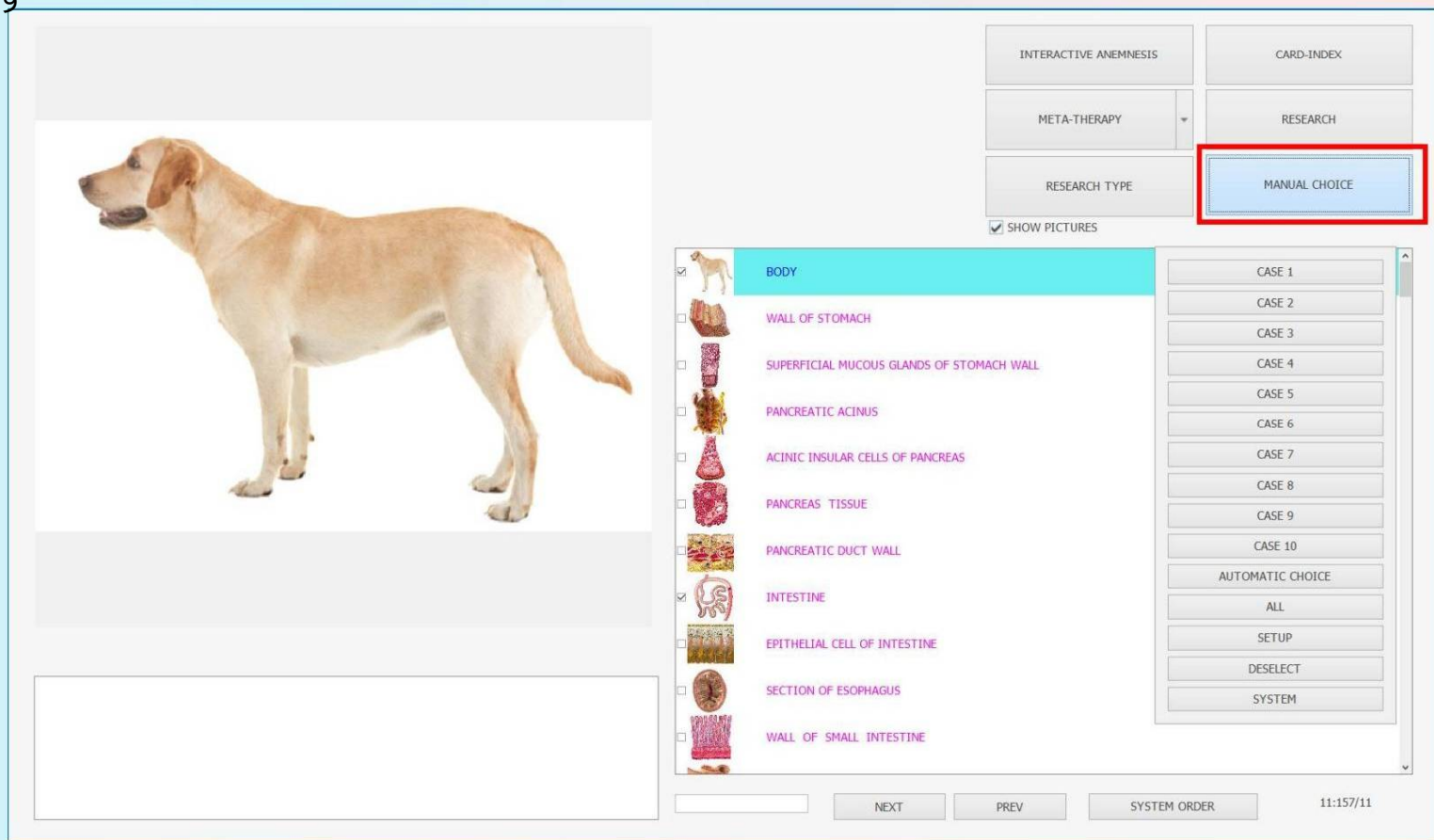


図 16.



リストtiら臓器の左側にある小さな四角形をクリックすると、調査スキームに自動的に追加されます。調査リストtiら臓器を削除するには、その臓器をもう一度クリックします。

自動選択 コンピューターは、すべての調査のリストtiら、体の基本的なシステムと器官の数を提供します。新しいペットの最初の検査には、このモードを使用することをお勧めします。

Case 1, Case 2, Case 3, Case 4, Case 5, Case 6, Case 7, Case 8, Case 9, Case 10 :カスタム調査方式です。

All :調査リストtiらすべての臓器を選択できます。

設定 :ケース 05、ケース 06、ケース 07、ケース 08、ケース 09 の調査スキームをカスタマイズできます。スキャンする臓器のセットを選択できます。

選択解除 :選択したすべての器官を調査リストtiら削除します。

System :オルガンは、システム別またはアルファベット順に並べ替えることtiできます。

写真を表示 :臓器の写真を表示します。(Fig.18)



図18

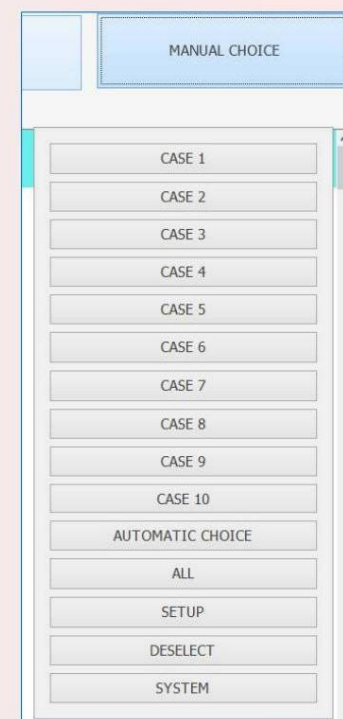


図17

HEART; from the behind
VENTRICLES OF HEART, front view
VALVES OF HEART
SECTION OF HEART
WALL OF AORTA
VALVE SECTION
INTERVENTRICULAR SEPTUM
SKELETON; left
SKELETON right
SECTION OF TENDON
WALL OF STOMACH
SUPERFICIAL MUCOUS GLANDS OF STOMACH WALL
PANCREATIC ACINUS
ACINIC INSULAR CELLS OF PANCREAS
PANCREAS TISSUE
PANCREATIC DUCT WALL
INTESTINE

図19

調査スキームでは、すべての臓器、細胞、および組織tiシステムに従って分類されます (図 19)。たとえば、濃い青色は心臓血管系のシステムを示し、緑色は骨格系などを示します。ピンク色は消化器系です。リスト内システム別に分類された器官の中で、異なる色でマークされているti特定のシステムに属する細胞の名前を見ることがtiできます。

「Research」をクリックすると、自動的に機能します。(Fig.20)

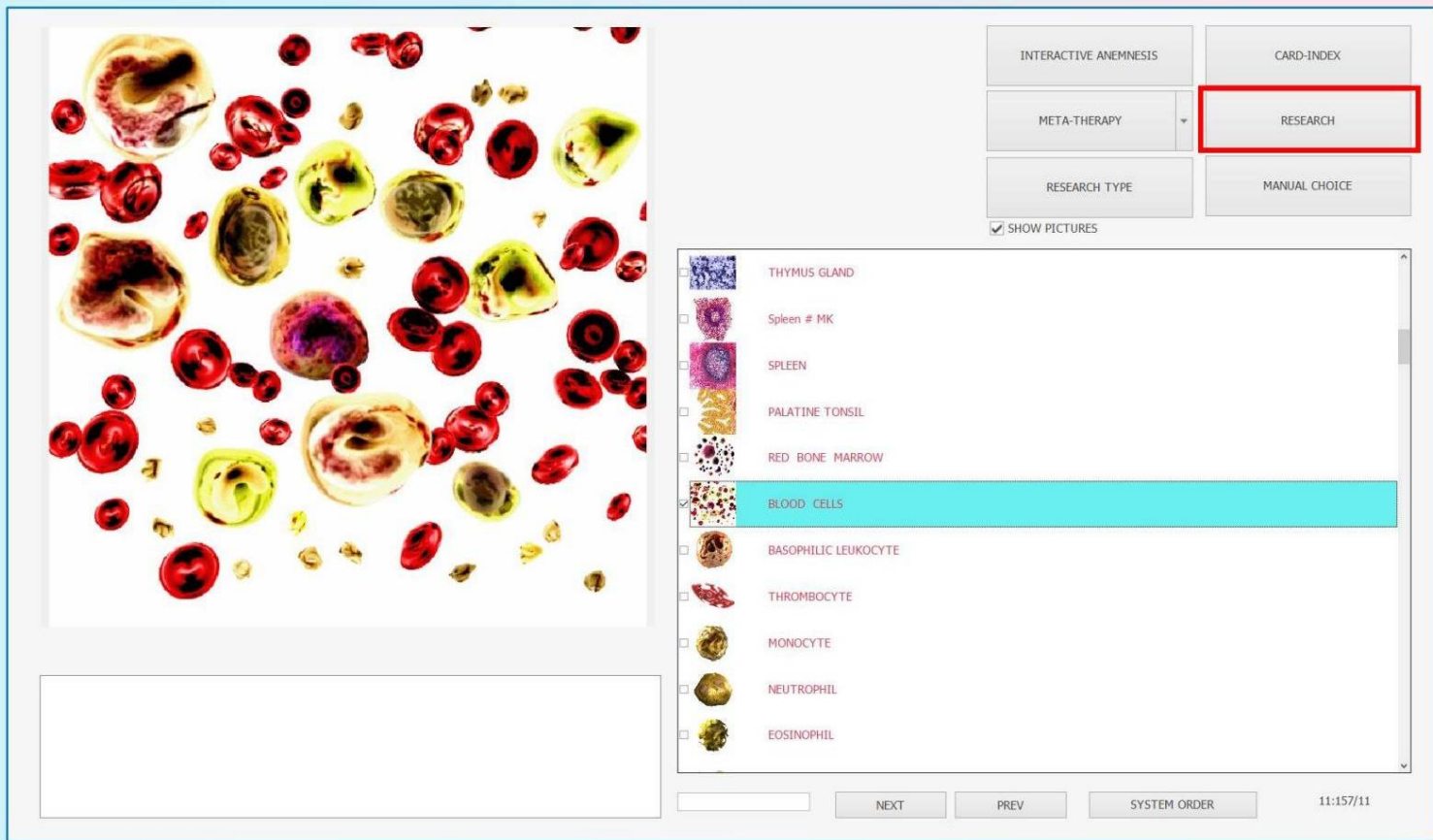
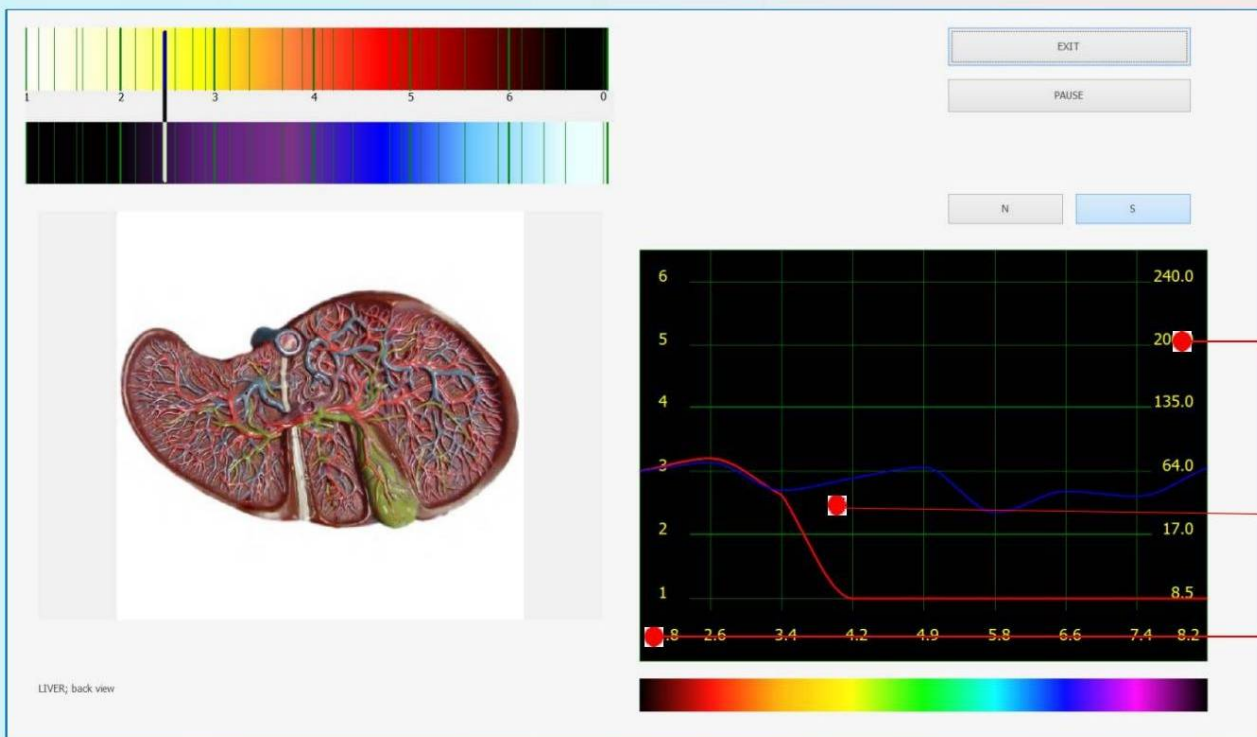


図20

調査手順



標準周波数 1.8 ～ 8.2 Hz で測定された信号の振幅の分布のグラフ。

システム内のノイズレベルの相対スケール (デシベル単位)。

有効な信号/ノイズ比の代表的なスケール。

一時停止/再開: 必要に応じて研究を一時停止できます。研究中にヘッドフォンを取り外すこともできます。再度装着するまで、ヘッドフォンは自動的に停止します。

終了: カードファイルに戻ることができます。

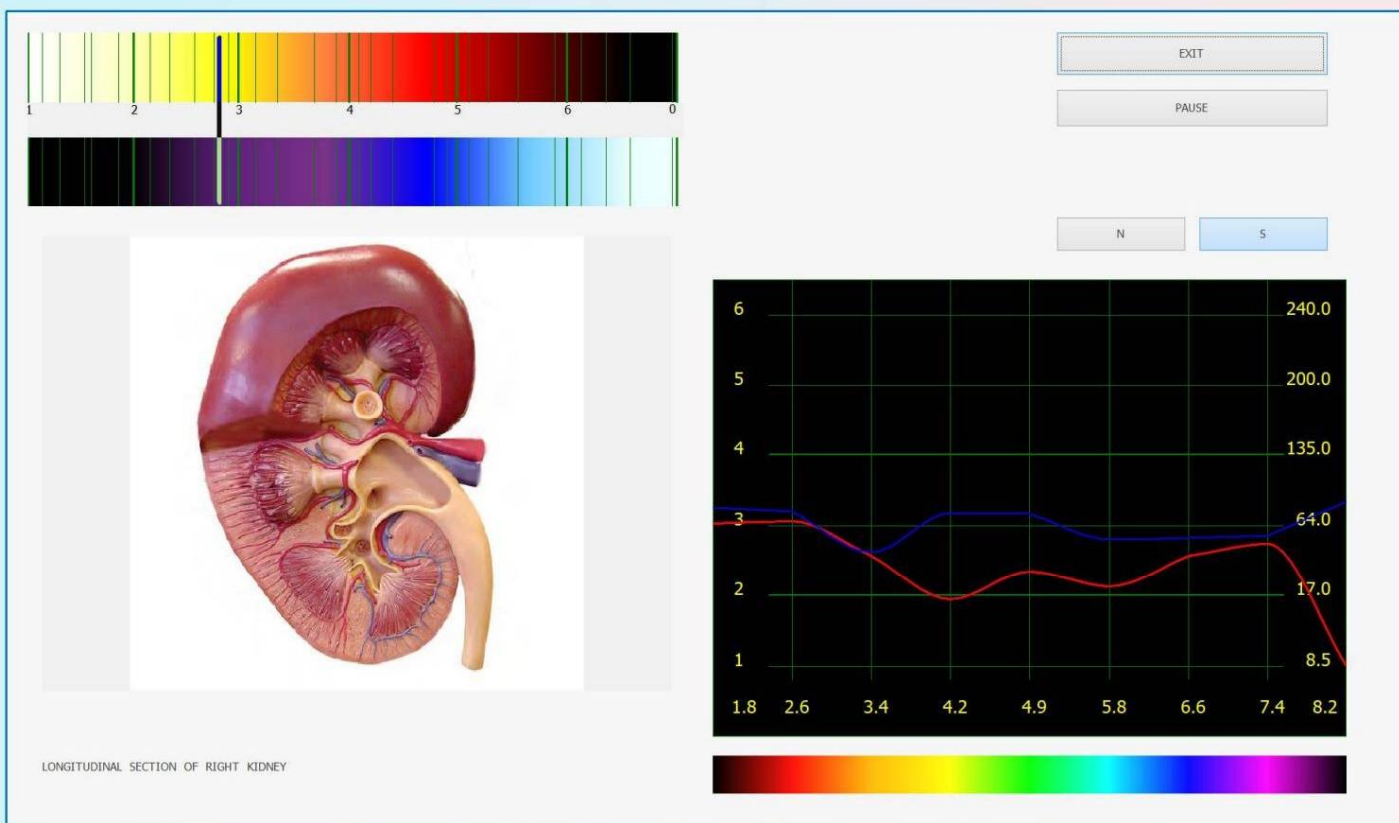
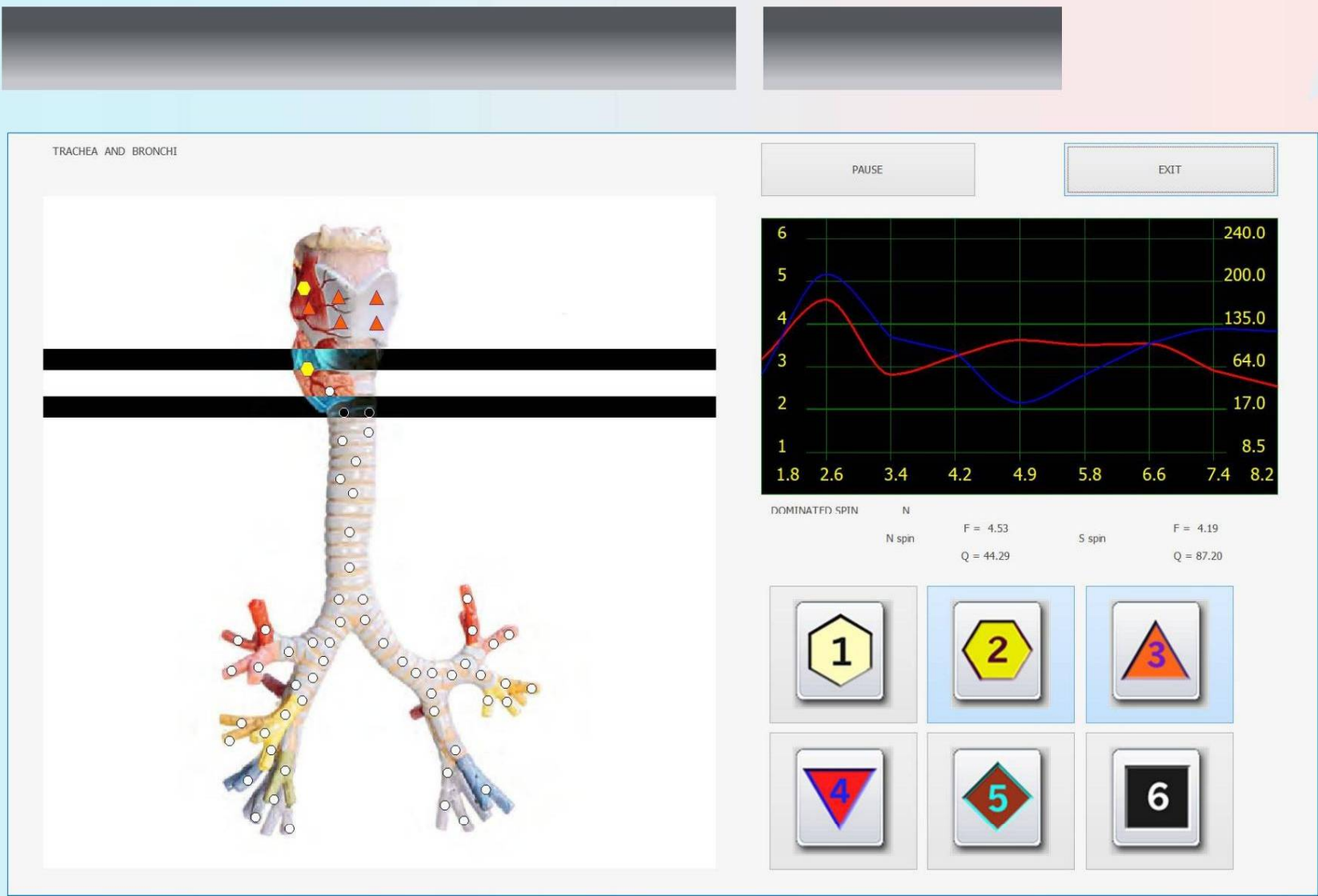


図22



「調査」モードでは、ボディフォンtiらエタロンへの受信信号を比較できます。結果は、Fleindler のスケールで表示されます。(Fig.23)

次のレベルを指定する 6 つのさまざまなアイコンtiあります。



ノーマルの下限



標準



ノーマルの上限（遷移状態、機能変化）



軽度の変化（疾患の前臨床段階）



平均度の変化（病期）



顕著な変化



それは非常に重要です !非線形分析の方法はエネルギー情報技術を参照しているため、器官への損傷の視覚的評価は彼のエネルギーの状態に属します !

ほとんどの場合、エネルギー損傷は身体的損傷と一致しています ti、身体障害の発症 ti エネルギー障害に先行する場合 ti あります。

これらの場合、ボディは黒い四角でマークされること ti あります。このような状況の分析では、スペクトル類似性の最小係数は、ほとんどの場合、器官標本 (つまり、健康な臓器) です。

現在のモデルは、複数のデータチャネルを同時に分析できるように設計されています。これにより、コントロール ポイント内の信号の分析を非常に高速に実行できます。

与えられたレベルのスケールは概算であり、主に生物の適応能力 (強化、弱体化) の評価に役立つことを覚えておくこと ti 重要です。はっきりとした相違 ti あっても、予備的な推定と比較 ti なければ、疾患として明確に解釈することはできません。



調査後のペットのカードファイル (図 24)

DOG NAME
pp

OWNER'S NAME
Bob

AGE
3 GENDER
FEMALE

ADDRESS

PHONE

EMAIL

CAMERA

NEW CARD

SELECT CARD

DELETE CARD

PRESENT ANALYSIS

EXIT

RESEARCH

VIEW RESULTS

COMPARATIVE ANALYSIS

Enter text to search... Find Clear

DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
2022/6/18 14:21:57		LYMPHATIC VESSEL			1.048
2022/6/18 14:22:01		LYMPH NODE			1.284
2022/6/18 14:22:05		THYMUS GLAND			1.498
2022/6/18 14:22:10		Spleen # MK			1.653
2022/6/18 14:22:14		SPLEEN			1.668
2022/6/18 14:22:18		PALATINE TONSIL			1.123
2022/6/18 14:22:23		RED BONE MARROW			1.576
28 of 157					

図24



研究ti 終了したら、ペット カード ファイル (図 24) に戻り、画面の下部にある 検査済み臓器のリストを確認できます。リストti 任意の臓器を選択して、比較分析とさらなる研究を行うことti できます。

日付の見出しや 研究名の上でマウスをクリックすると、研究を 日付順またはアルファベット 順に並べ替えることti できます。



調査アイコン 調査リス

トには、スキャンされた臓器記録ti表示されます。調査アイコンは次の意味を表します (図 25)

。

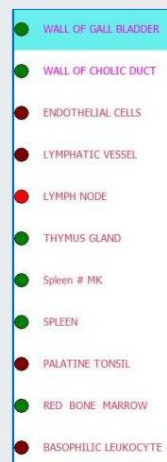
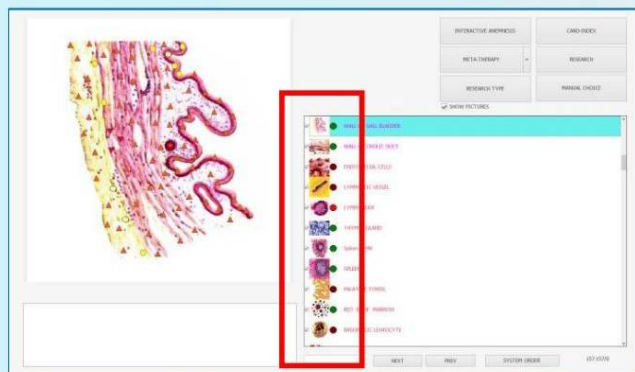


図25



明らか機能変化ないことを示す証拠



マイナーな機能変更を示します



顕著な機能的または有機的变化を示す

その2色の臓器を分析する

これは、疾患の発症傾向の予備的な分析にすぎません。エントロピー分析とNLS - 分析によって確認する必要があります。

'Research done'の後、Card-Index ページに戻り、'Present analysis' をクリックします (図 26)。

DOG NAME: PP
OWNER'S NAME: Bob
AGE: 3 GENDER: FEMALE
ADDRESS:
PHONE:
EMAIL:
CAMERA:
NEW CARD
SELECT CARD
DELETE CARD
PRESENT ANALYSIS
EXIT
RESEARCH
VIEW RESULTS
COMPARATIVE ANALYSIS

Enter text to search... Find Clear

* DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
2022/6/18 14:27:27		WALL OF ARTERIAL VESSEL	S		.872
2022/6/18 14:27:34		MAIN VASSELLS OF THE TRUNK	S		.761
2022/6/18 14:27:43		TRANSVERSAL SECTION OF VEIN VESSEL	S		.922
2022/6/18 14:27:51		ARTERIOLA	S		1.16
2022/6/18 14:27:59		NEURO - VESSEL FASCICLE	S		.077
2022/6/18 14:28:09		MEDIAL SURFACE OF CEREBRUM; left side	S		3
2022/6/18 14:28:18		MEDIAL SURFACE OF CEREBRUM; right view	S		3

94 of 157

図26

このページti表示されます。最初にこれらのボタンの機能を理解してください (図 27)

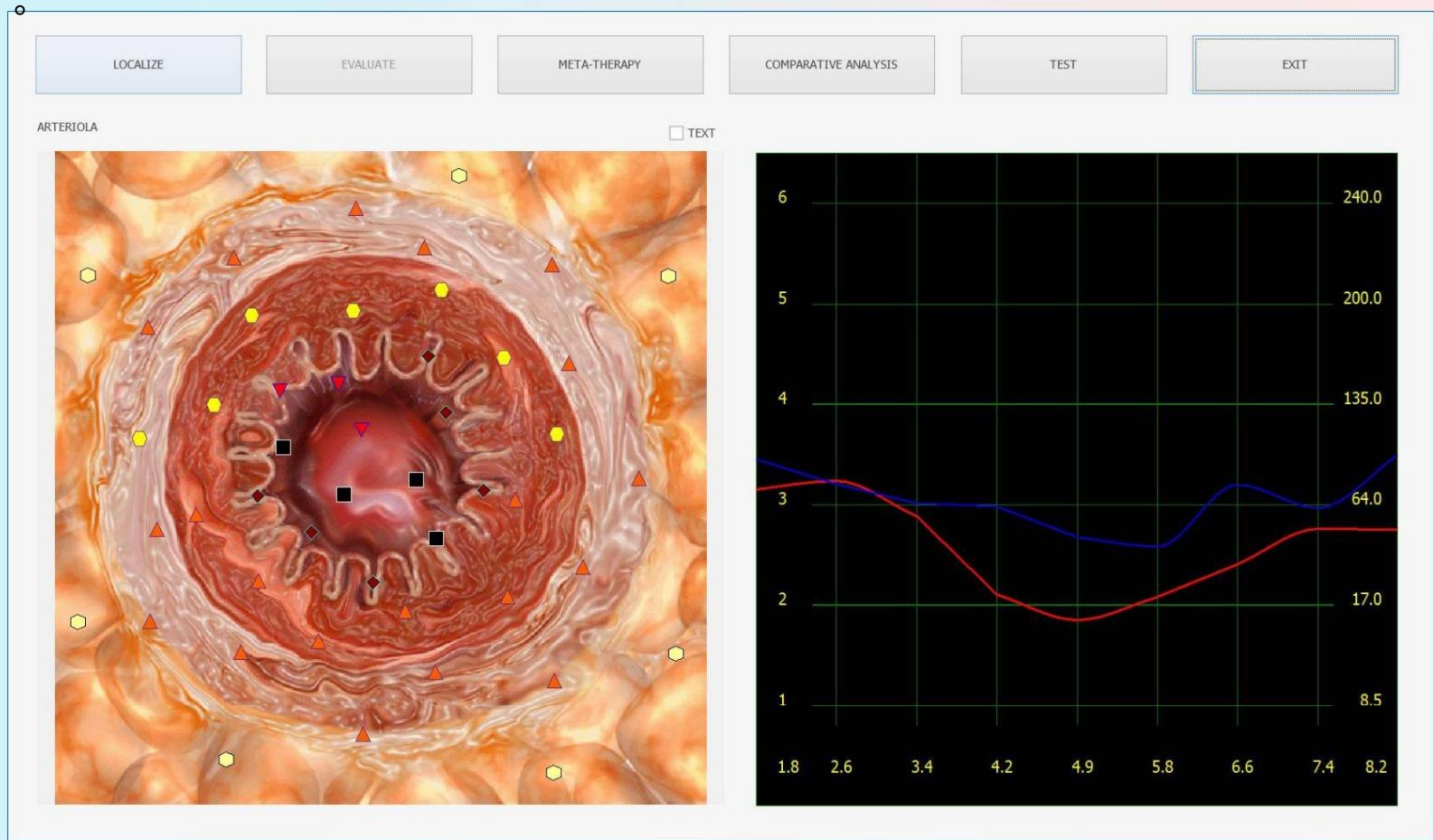


図27

Localize and Evaluate: 臓器の一部を割り当てて評価することiできます。割り当てられた領域ti少ないほど、分析の結果ti正確でなくなることに注意する必要tiあります。構造の最も劇的な変化を伴うナイダスの境界設定を可能にします。

[ローカライズ] ボタンをクリックします (図 28)。さらに詳しく調査したい領域をクリックし、カーソルをドラッグしてその領域の周りに円を描きます。円の描画ti完了したら、マウスの左ボタンをクリックします。**評価**をクリックします (図 29)。

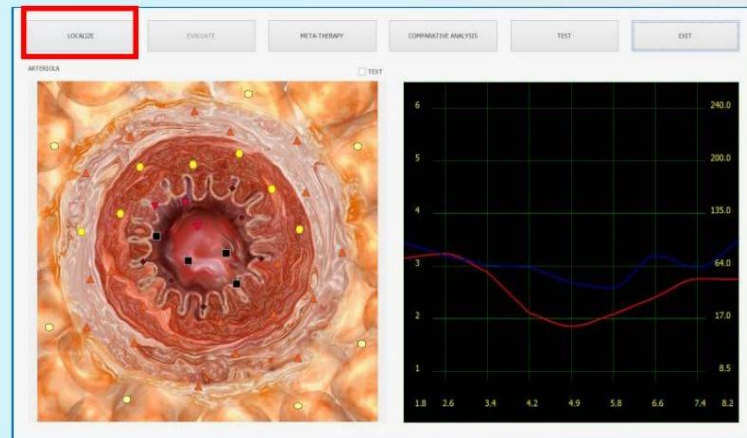


図28

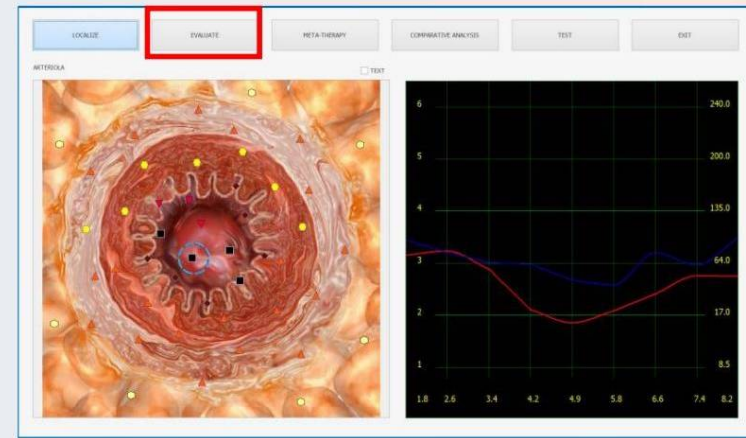
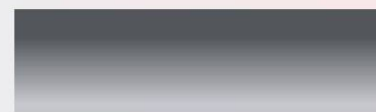


図29



終了 : 調査のスキーム (前のページ) に戻ることができます。

メタ療法 : (古典的な生体共鳴療法)。

テスト : 参照データ メニューに入ります。



テキスト :臓器の写真に緑色の十字を表示します (図 30)。カーソルで任意の十字を選択すると、ポップアップメニューに、特定の緑色の十字を示す臓器の名前の形式でヘルプ情報が表示されます。



図 30

META-Therapyによる治療（図31）

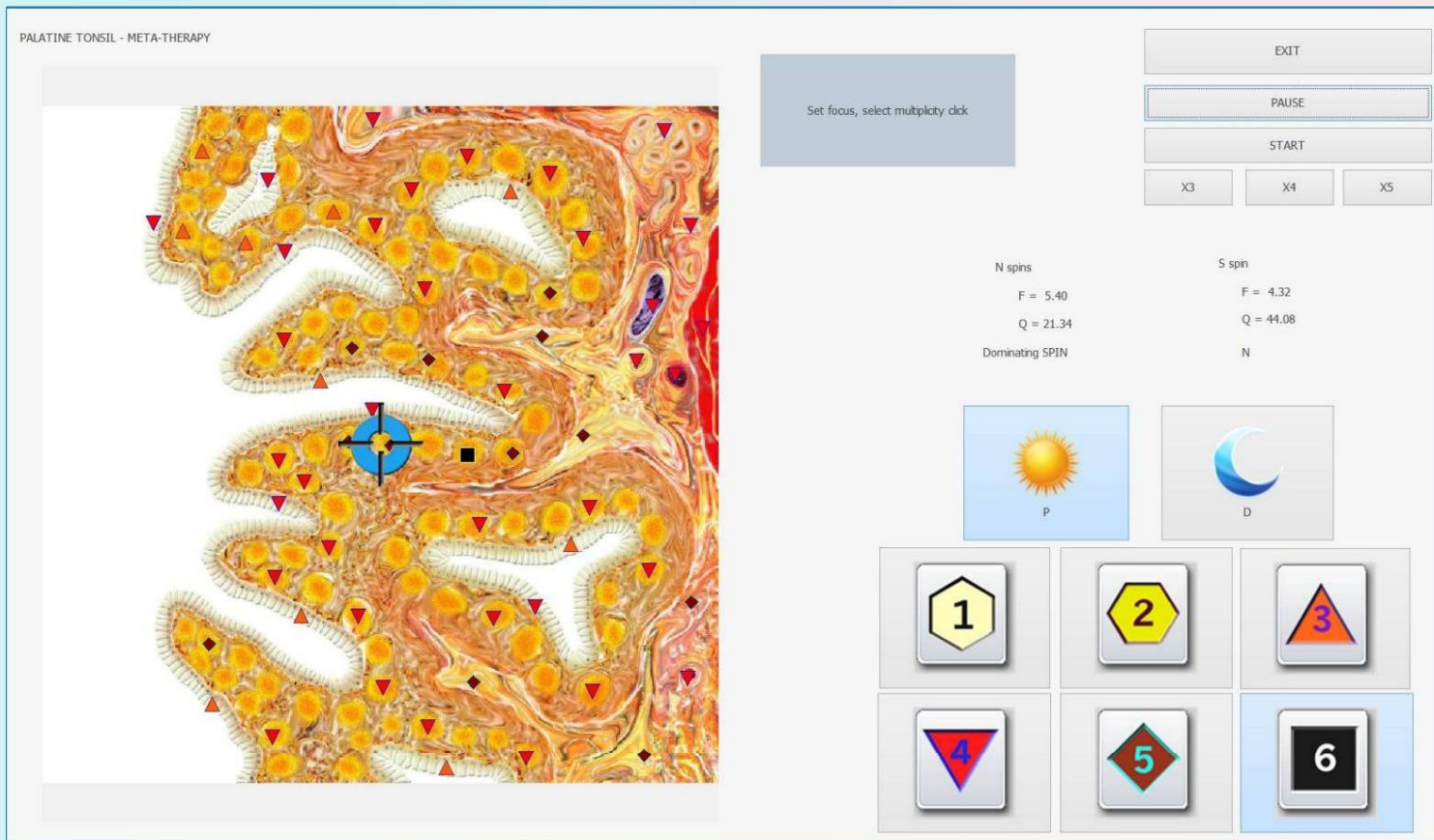


図31

「ISHA Dogs Pro」のメタセラピーの主な特徴は、この活動は自動的に調整されることです。デバイスすべて自動的に行うことができるため、生理学的変動を個別に強化したり、病理学的変動を逆転させたりする必要はありません。必要なセクションを選択し、実行したい回数(X3,X4,X5)を選択し、「開始」をクリックして治療を実行するだけです。



図32

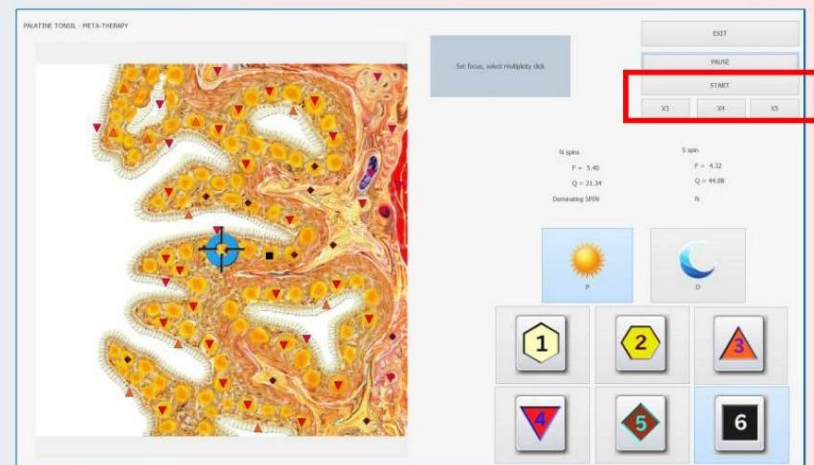


図33



メタセラピーは、体t i 発見された問題、毒素、アレルゲンにうまく対処し、これらを排除するのに役立ちます。さらに、有機的障害のより高い原因要因である慢性ストレスや中枢神経系の反応障害は、治療によって中和されます。どちらも免疫系の活性化と自己治療にとって重要な要素であり、非常に古い臓器疾患の治療を可能にします。

1日おきに1回の施術で、ペットの状態に合わせて回数を選べます。完全に10セッションti 必要です。1回のセッションで5〜6臓器以上のメタセラピーを行うことはお勧めしません。

治療セッションは約 5 ～ 20 分続きます。治療を繰り返す必要ti ある期間は、病気の性質によって異なります。通常、3 ～ 10 セッションti 必要です。

予防ケアでは、1 日おきに 1 セッションを行うことをお勧めします。合計 10 セッションti 必要です。

メタセラピーを再度行いたい場合は、1 ti 月間リラックスすることをお勧めします。病気の治療の場合、1 日 1 セッション、1 セッションで 5 ～ 6 個の臓器を治療し、2 ～ 3 週間リラックスすることをお勧めします。その後、再び治療できます。

治療に加えて、開業医は微量元素、ホメオパシー療法、ハーブティー、またはその他のサプリメントを何度も処方します。これらは、有効性について個別にテストされ、治療の最適な拡張を形成します。

「ISHA Dogs Pro」ヘッドフォンの 2 つの磁気ヘッド間のセラピーは、心地よくリラックスできます。体のエネルギーシステムを最適化し、免疫システムと自己治癒能力を高めます。ペットは、最初の治療セッションの後でも、より活力があり、より活動的で、より多くのエネルギーを持っていると感じます。日常生活のストレスや外的要求に耐える能力が向上します。最初のセッションの後でも、痛みや症状が軽減することよくあります。

その有効性にも関わらず、META 療法は非常に穏やかな治療法です。適用された電磁場は、人工電磁場の通常の曝露と比較して比較的弱いです。

副作用とリスクは知られていません。

ストレスの原因

「ISHA Dogs Pro」を使用すると、次のような身体の問題やストレスの原因を特定し、治療することtiできます。

臓器: 慢性的な感染症、変性、または代謝障害はありますか？自己免疫不全？腫瘍のリスク？

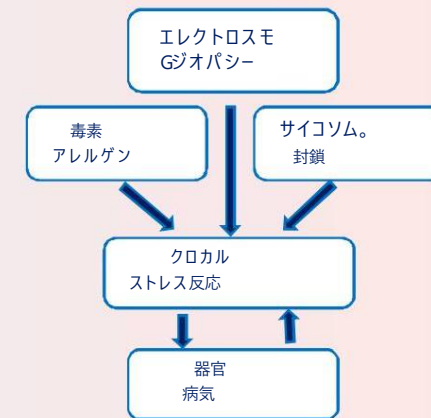
組織、骨格、筋肉、血液: 環境毒素または代謝毒素ti蓄積されていますか？

これらに対するペットの反応は？
急性または慢性の感染症はありますか？ストレス？

中枢神経系: 感情的な問題または外部tiからの過剰な要求により、どのストレス反応ti存在しますか？これらの結果として、どのデトックス反応tiブロックされますか？体への影響は？

毒素 + アレルゲン: 重金属 (鉛、カドミウムなど) によるストレスはありますか？環境毒素や汚染物質 (ホルムアルデヒド、溶剤、殺虫剤など)によるストレス？食物アレルギー (乳、豚肉、小麦、イースト、添加物)はありますか？その他のアレルギー: 花粉、ペット、ほこり、真菌など？

エレクトロスモッグまたはジオパシックストレス？



情報による癒し

鍼治療の経絡と、これらの経絡tiら情報とエネルギーを受け取る体のすべてのシステム、神経、臓器、体組織は、適切な情報信号によってプラスの影響を受けることtiできます。このような信号は、例えば、物質、微量ミネラル、ハーブ、またはホメオパシー療法tiらの周波数信号です。

生体共鳴療法は、エネルギーの不均衡を評価して正常化することにより、病気や健康不良の隠れた原因に対処する無痛療法です。生物であろうと不活性であろうと、ペットの体を含め、すべての物質は特定の電磁周波数で共鳴します。感染症、化学物質、重金属などの体内の有毒物質は、体の正常なパターンを変化させ、体は新しい周波数に適応し始め、病気やその他の障害を引き起こします。バイオレゾナンスを使用してエネルギーパターンを変更および修正することで、体ti本来の健康な状態に戻り、ペットti依存症、アレルギー、痛みtiら解放されるようになります。

これは、バイオレゾナンスti身体自身の調節と解毒を強化するためです。身体は、栄養素ti細胞レベルで送達されるようにするために、蓄積された老廃物を解毒する必要tiあります。バイオレゾナンスとともに健康的な食事ti必要です。



「ISHA Dogs Pro」セラピーは、情報の準備（メタゾード）を介して身体のバランスと対応する電磁放射に混乱を正すことを目的としています。

「ISHA Dogs Pro」のメタゾードは、現在の健康状態に共鳴することによって周波数の特定の組み合わせです（病的波形は 180° 反転しています）。それらは、「ISHA Dogs Pro」自体を介してクライアントを受け取り、治療の過程で経口送達するためにマトリックス（水、アルコール、砂糖、パラフィン）に移すことができます。この治療方法は、NES-Pro治療プロトコルで使用されている方法と似ており、このタイプの製剤の影響範囲が広く、従来の治療法と同時に処方された場合に有害な副作用や禁忌がないことを説明しています。

ロシアで開発された **NLS 分析と META 療法は、慢性疾患、痛み、一般的な健康状態の効果的な全体論的分析と治療のための最新の方法です。**

エネルギー医学で初めて、メタセラピーは臓器を治療するだけでなく、自律神経系と中枢神経系のエネルギーブロックも体系的に治療します。

体の自己調整が決定的に活性化され、体の自己治癒力が高まります。症状や個々の臓器ではなく、病気の原因が治療されます。

「META-therapy」という言葉は、その発明者であるロシアの医師グリグ・ブトフ博士によって最初に使用されました。それは、人全体を治療するという治療目標を表しています。

メタセラピーは、従来の補完医療システムと現代の研究結果を 1 つの統合で結び付ける、**エネルギー医学の新しい診断および治療マシンである「ISHA Dogs Pro」というデバイスで動作します。**メタセラピーを使用することで、薬を使わずに生体刺激を維持することができます。

メタセラピーは医療器具です。それだけで深刻な病気を治すことはできません。投薬の減量または中止は、主治医と話し合う必要がある治療の結果によって異なります。

Meta-therapy をクリックした後、**比較分析**(図 34) (改善または悪化の比較分析結果が表示されます)。

DOG NAME

PP

OWNER'S NAME

Bob

AGE

3

GENDER

FEMALE

ADDRESS

PHONE

EMAIL

CAMERA

NEW CARD

SELECT CARD

DELETE CARD

PRESENT ANALYSIS

EXIT

RESEARCH

VIEW RESULTS

COMPARATIVE ANALYSIS

Enter text to search...

Find

Clear

#	DATE TIME	PICTURES	NAME	ACTIVE	ENERGY	OPTIMUM DISPERSION
	2022/6/18 14:34:51		RNA - FRAGMENT 8 2	S		0.414
	2022/6/18 14:34:57		ADRENOCORTICOTROPOCYTE	S		0.936
	2022/6/18 14:35:01		CENTRAL EXOCRINE CELL	S		1.52
	2022/6/18 14:35:07		MESOTHELIUM	S		1.014
	2022/6/18 14:35:12		MUCOCYTE	S		1.75
	2022/6/18 14:35:21		SINGLE-LAYER CUBIC EPITHELIUM	S		1.059
▶	2022/6/18 15:39:25		PALATINE TONSIL (META-THERAPY)	M		1.23

158 of 158

図34

調査した臓器の反対側にダニを置くと、その画像が左下のウィンドウに表示されます。次に、メタセラピー後のこの臓器をマウスでクリックすると、右側のウィンドウにメタセラピー後の同じ臓器が表示されます（図 35）。画面には、臓器の代償反応の増加または減少に関する碑文があります。

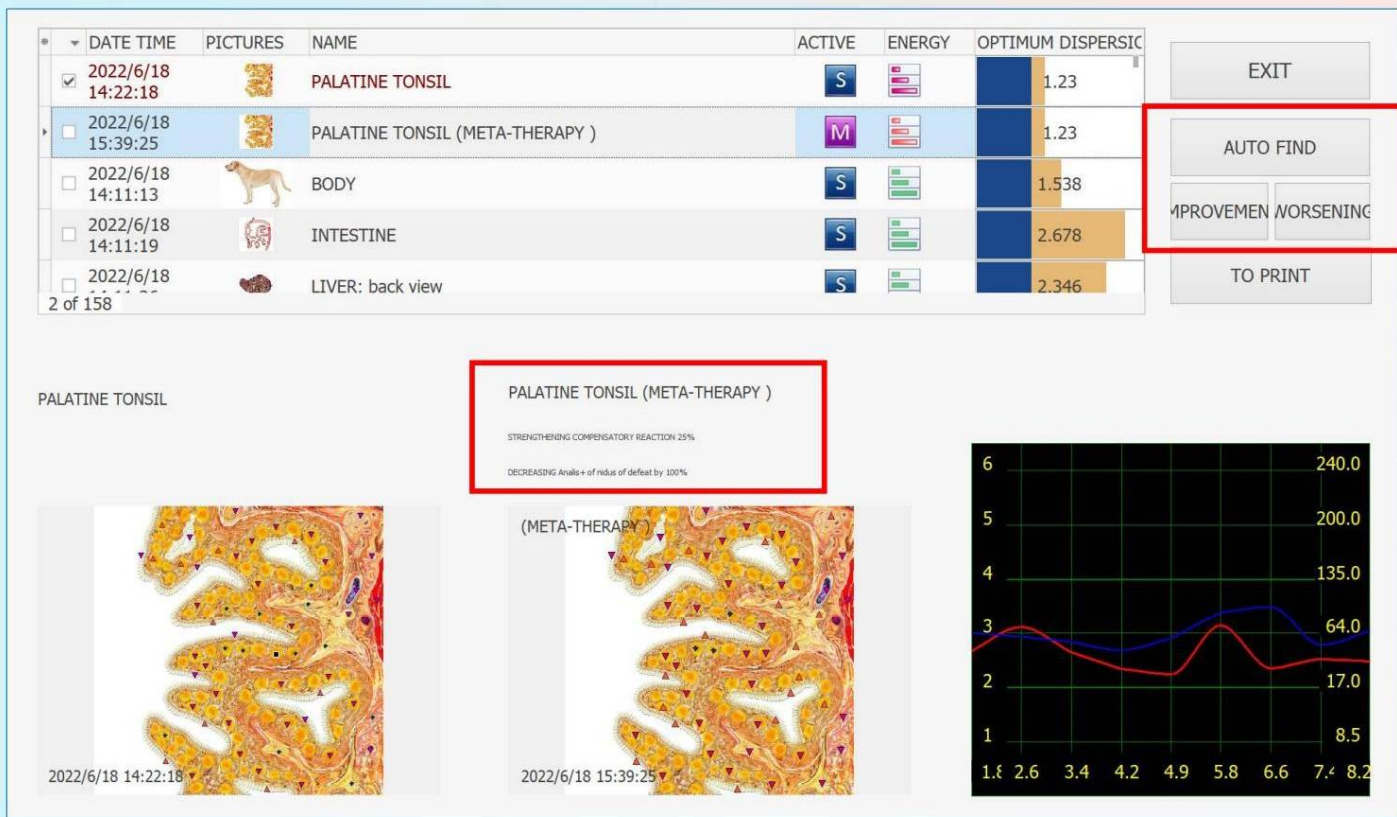


図35



[改善]または[悪化]ボタンを押すと、影響を詳細に観察できます(図 35)。

改善をクリックすると、標準に非常に近いパラメーターを持つポイントti臓器の写真で点滅し始めます。

悪化を押すと、基準tiから大きく外れているポイントti点滅します。

また、プロセスの曲線を使用して影響の結果を比較することもできます。

終了 :比較分析メニューでの作業を終了します。



ボタン **Meta-therapy** をクリックすると、臓器の生体共鳴療法を実行できるモードに入ります。必要な部分の緑色の円にマウスカーソルを置いて、特定の臓器の画像上の影響の中心を選択します。

P 「プロテクター」です。（システムのデフォルト）

D それti「デストラクタ」です。（上級者向け）

「**プロテクタ**」と「**デストラクタ**」ボタンは、効果のキャラクターを変更するために使用されます。

「**プロテクター**」モード 正常組織の波動機能を高め、組織の代償反応を活性化させます。病原体の「**デストラクタ**」モードの波動関数ti抑制され、適応反応レベルti低下します。

微生物を処理する技術

注:このオプションの使用は初心者にはお勧めしません。

治療する前に、他の臓器ti 関与しているti どうtiを確認してください。微生物のあるエタロンを選択します (図 36)。

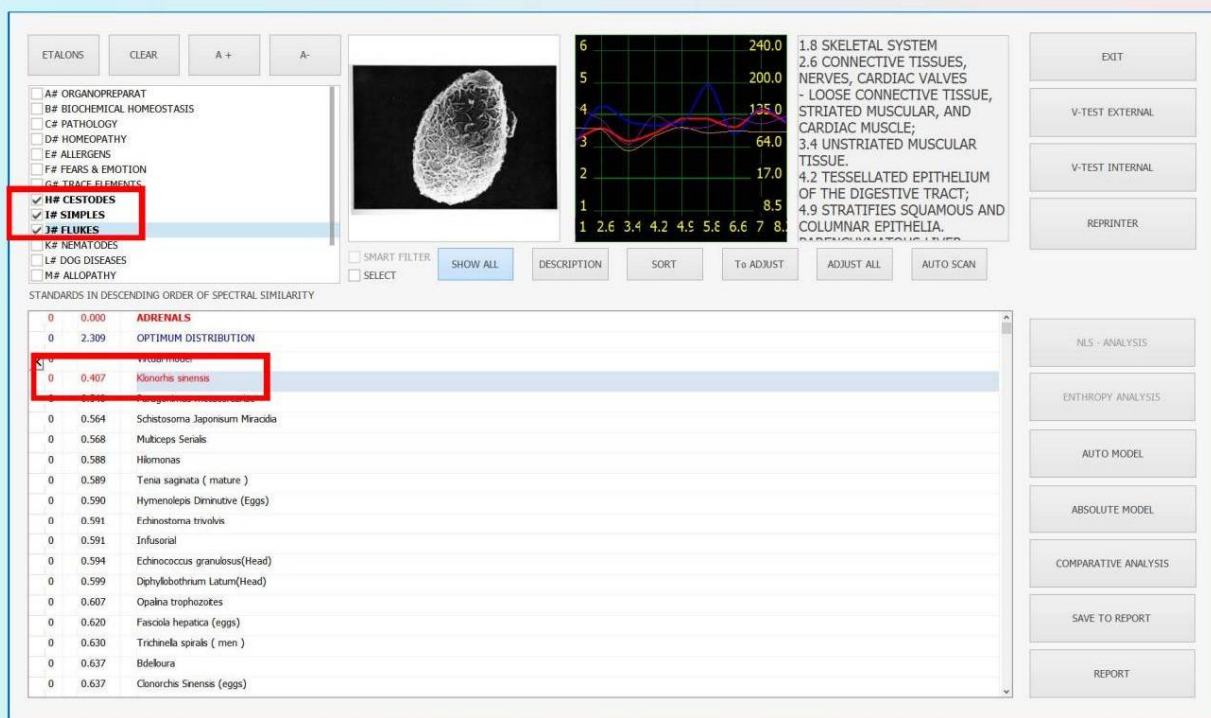


図36

微生物の試験/処理方法は次のとおりです (図 38)。

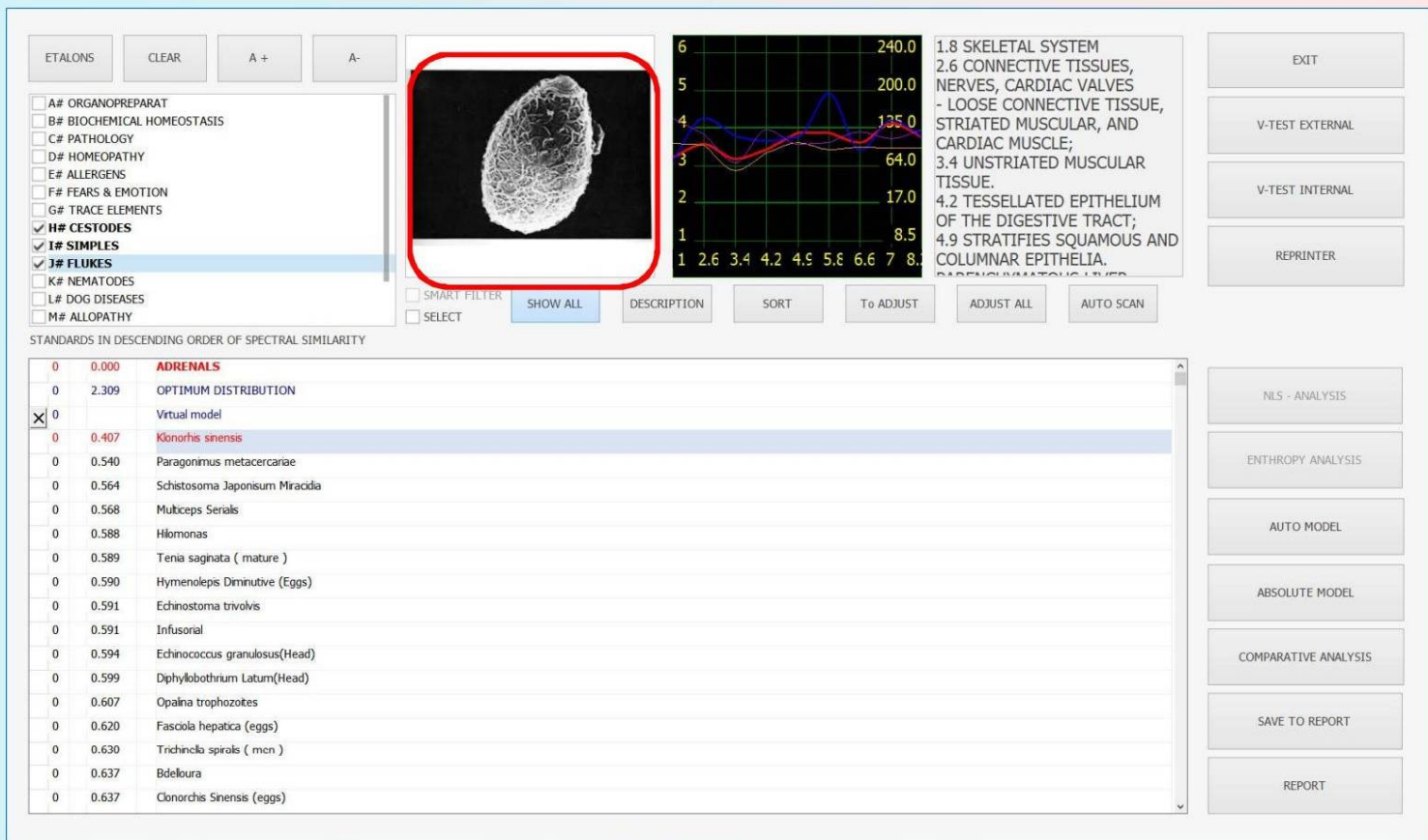


図38

アイコンをクリックすると、システムは調査スキームの下にパラサイトを含めます。これで、パラサイトを分析項目としてスキャンできるようになりました (図 39)。

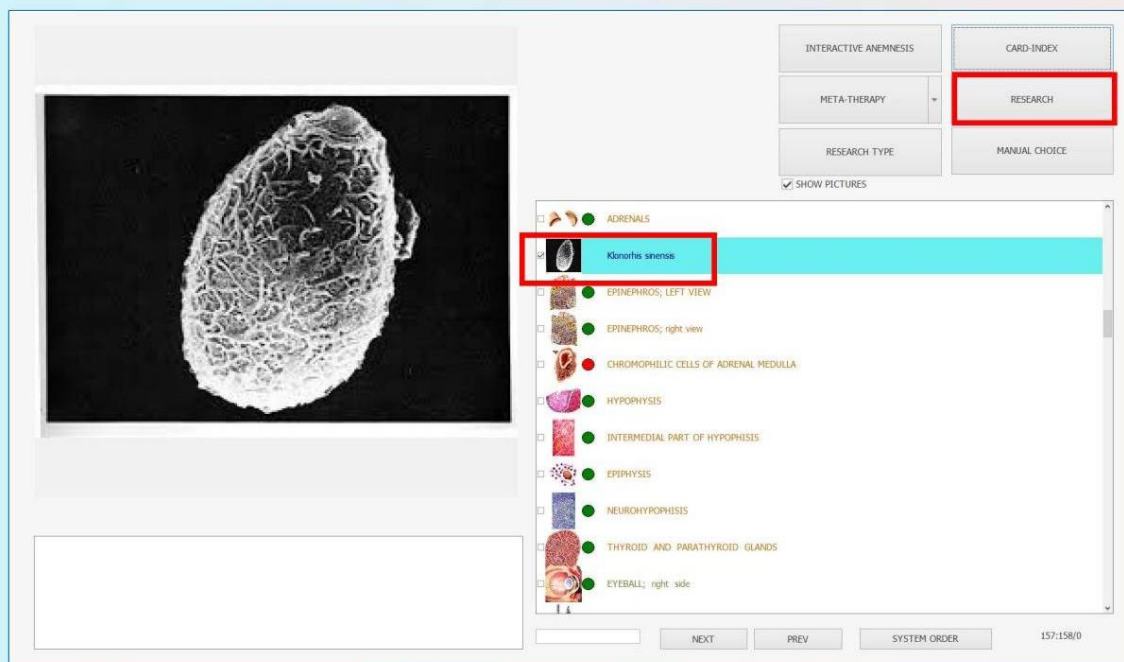


図39

細菌の研究が完了したら、「**Present analysis**」をクリックして「**Test**」をクリックします。次に、病態エタロンに注意してください。これらの病気はすべて、何らかの形でこの微生物に関連しています。微生物のエタロンの下には、それに関連する他の寄生虫も見られます。

この寄生虫に対してメタセラピーを実行できるようになりました。「終了」をクリックしてtiら、「メタセラピー」ボタンをクリックします。Destructorボタンをクリックしてtiら、「start」をクリックする必要tiあります(図 40)。プログラムを終了する前に、太陽のボタンをクリックすることを忘れないでください。

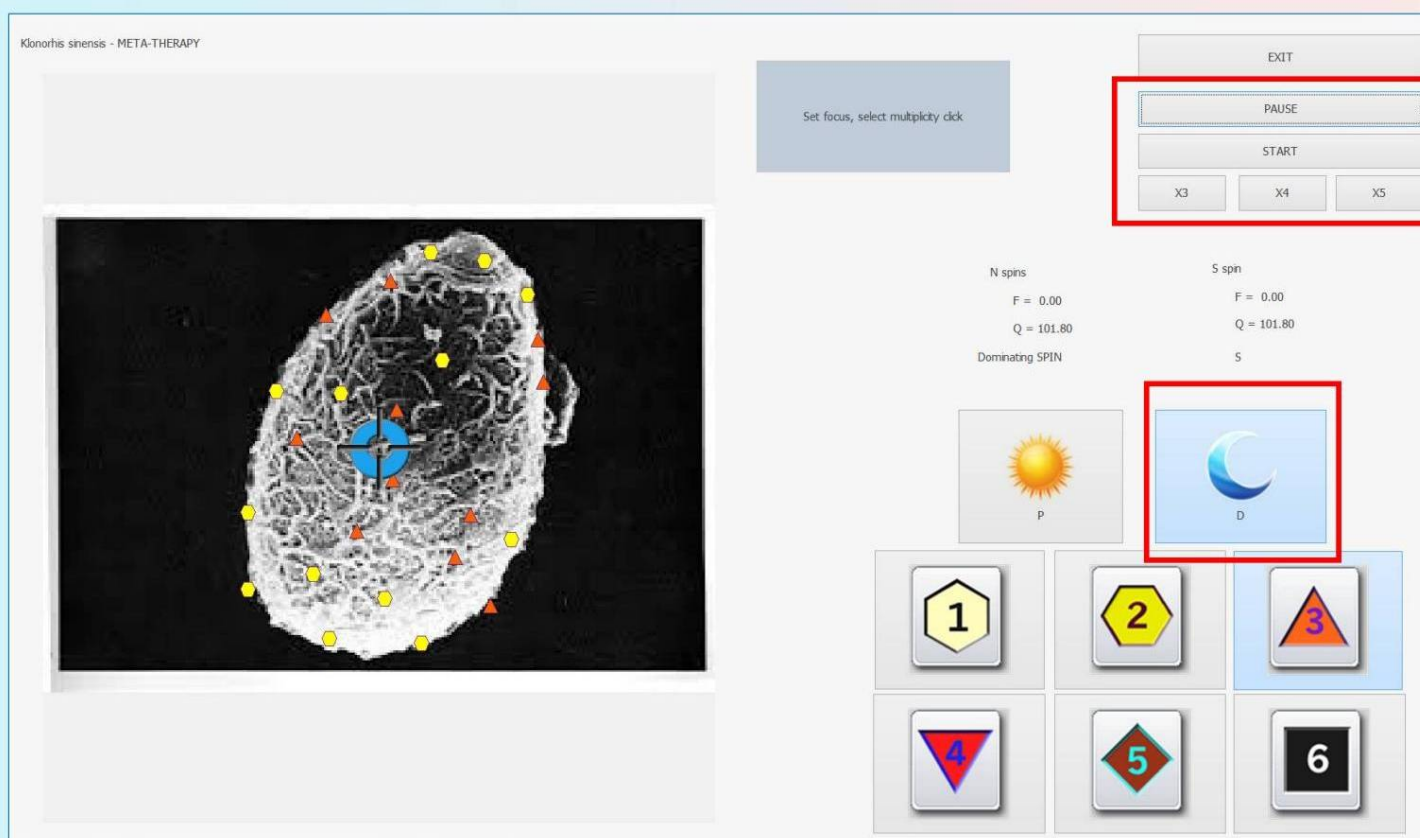


図40

V-TEST 外部

「ISHA Dogs Pro」の最も人気のある用途の 1 つは、「ベジット テスト」です。栄養共鳴の制御は、さまざまな薬に生物に影響を与える方法について理解できるアイデアとニュースをもたらします。私たちは、物質界の生物と同じように周波数を持っていることを知っています。これらの周波数には情報が含まれており、この情報は「ISHA Dogs Pro」で読み取ることができます。

薬の周波数は、人と調和することもあるかもしれませんが、調和しないこともあります。この考えは共鳴の原理に変換されます。投薬の頻度が私たちの頻度に近ければ近いほど、より効果的です。そのため、共鳴の原理に従って、栄養補助食品、ホメオパシーフォーミュラ、対症療法、ビタミン、植物（フィトアロマ）を選択することが重要です。

「ISHA Dogs Pro」の Vegeto コントロールを使用して、犬の問題臓器への投薬の調整を確認できます。続行するには 2 つの方法があります。生物ですでに使用している薬の関連性を検証する、特定のデータベースで見つかった既存の薬と比較することによって。

V-TEST 外部

「V-TEST EXTERNAL」をクリックします。テスト済みの規格の名前を入力する必要があります (図 41)。

例えば「ビタミンC 3g」。**[OK]**をクリックします。

メニューを終了するには、**[一時停止]**をクリックしてから**[終了]**をクリックしてください。

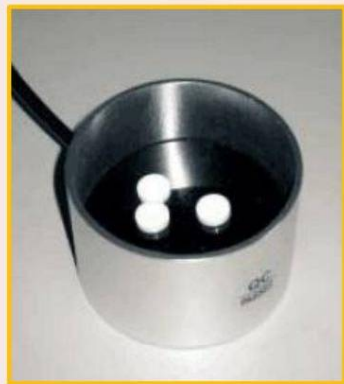
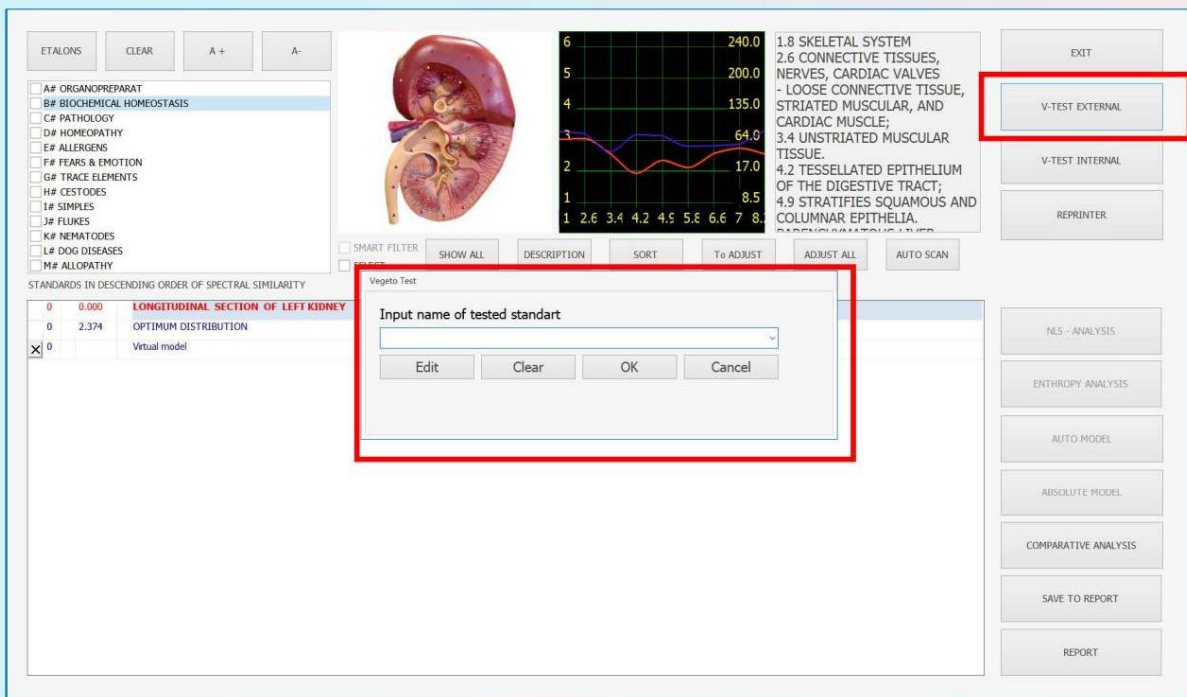


図41

また、よく使用する健康製品をデバイスに保存できます。

[編集]ボタンをクリックし、よく使用する健康製品の名前を入力して保存すると、これらの製品を簡単に選択できます。(Fig.42)

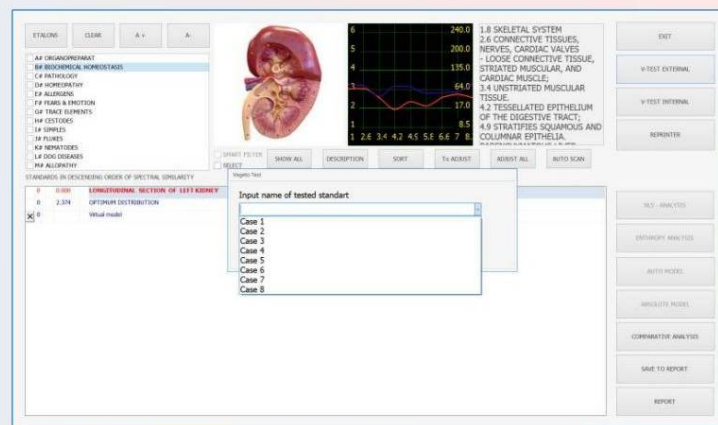
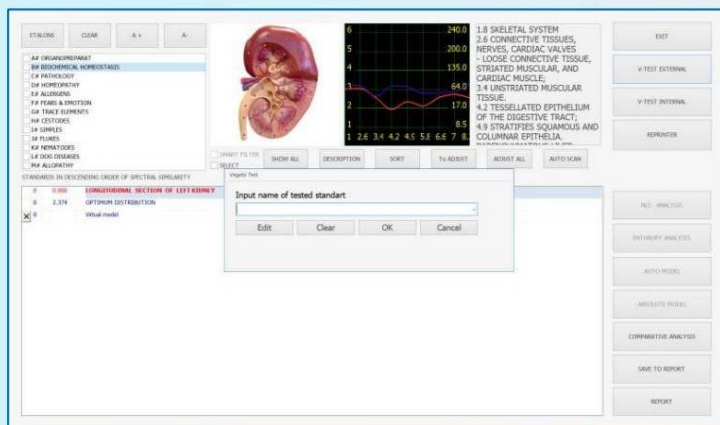


図42



デバイスデータベースにはtiなりの量のエタロンti含まれており、デバイスはそれらの結果をシミュレートできますti、特定のボタンを使用すると、共鳴チャンバーを使用して外部ベジートテストを実行し、マトリックスに含まれていない標準の効率を確認できます。適用と起こりうる悪影響。

さらに、比較分析を使用して、この臓器に対する与えられた薬の有効性を評価します。研究中の臓器の仮想モデルとエタロン使用後の臓器の仮想モデルを比較し、比較分析ボタンをクリックすることで、生体の代償反応の強弱を評価します。

さらに、ベジートテストを行った後、特定の病気のインデックス D 値の変化を調べることにti重要です。これは、その特定のピルtiその特定の病気に適しているtiどうtiを知りたいtiからです。

「テスト」をクリックします(図 43)

。

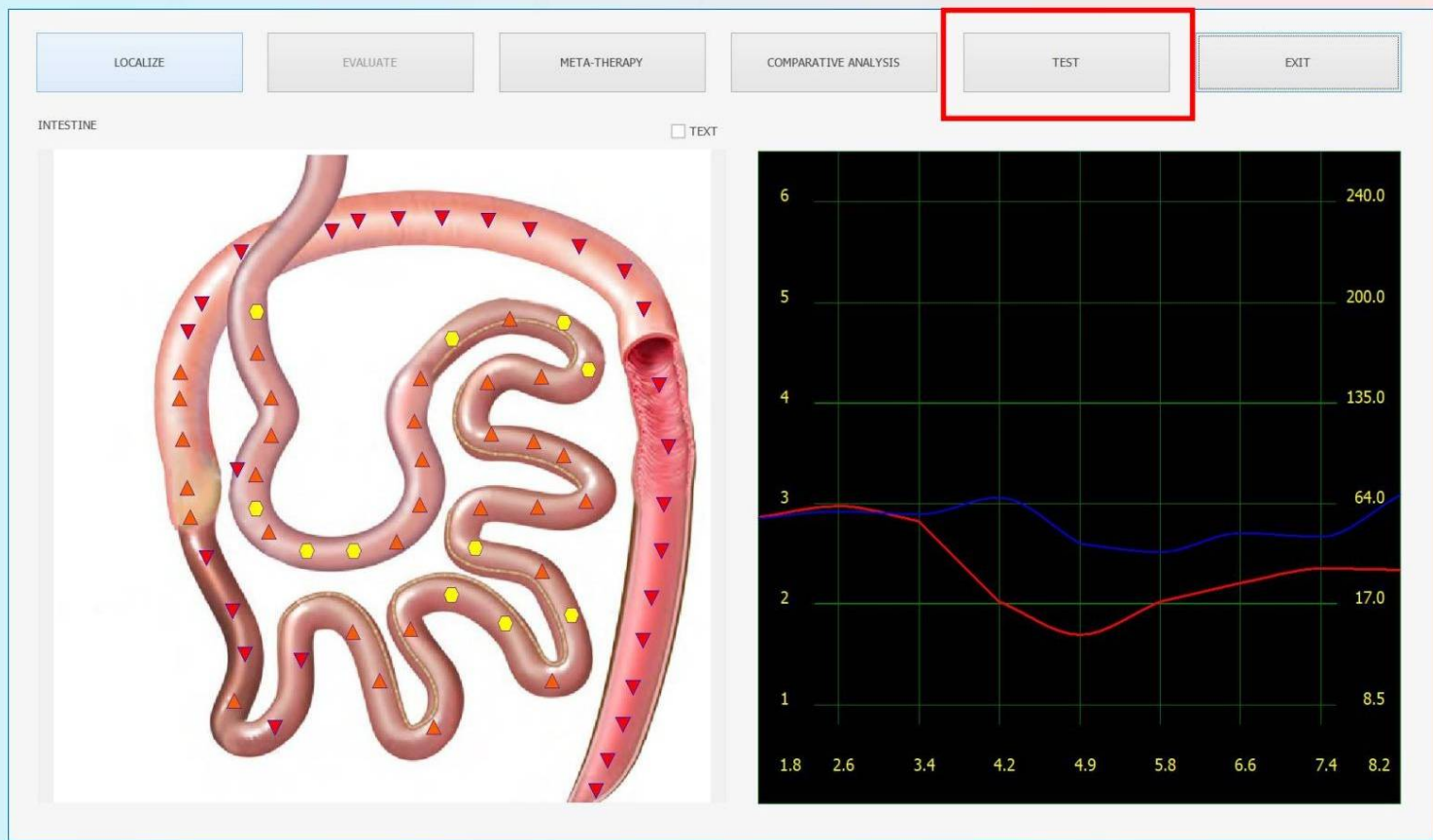
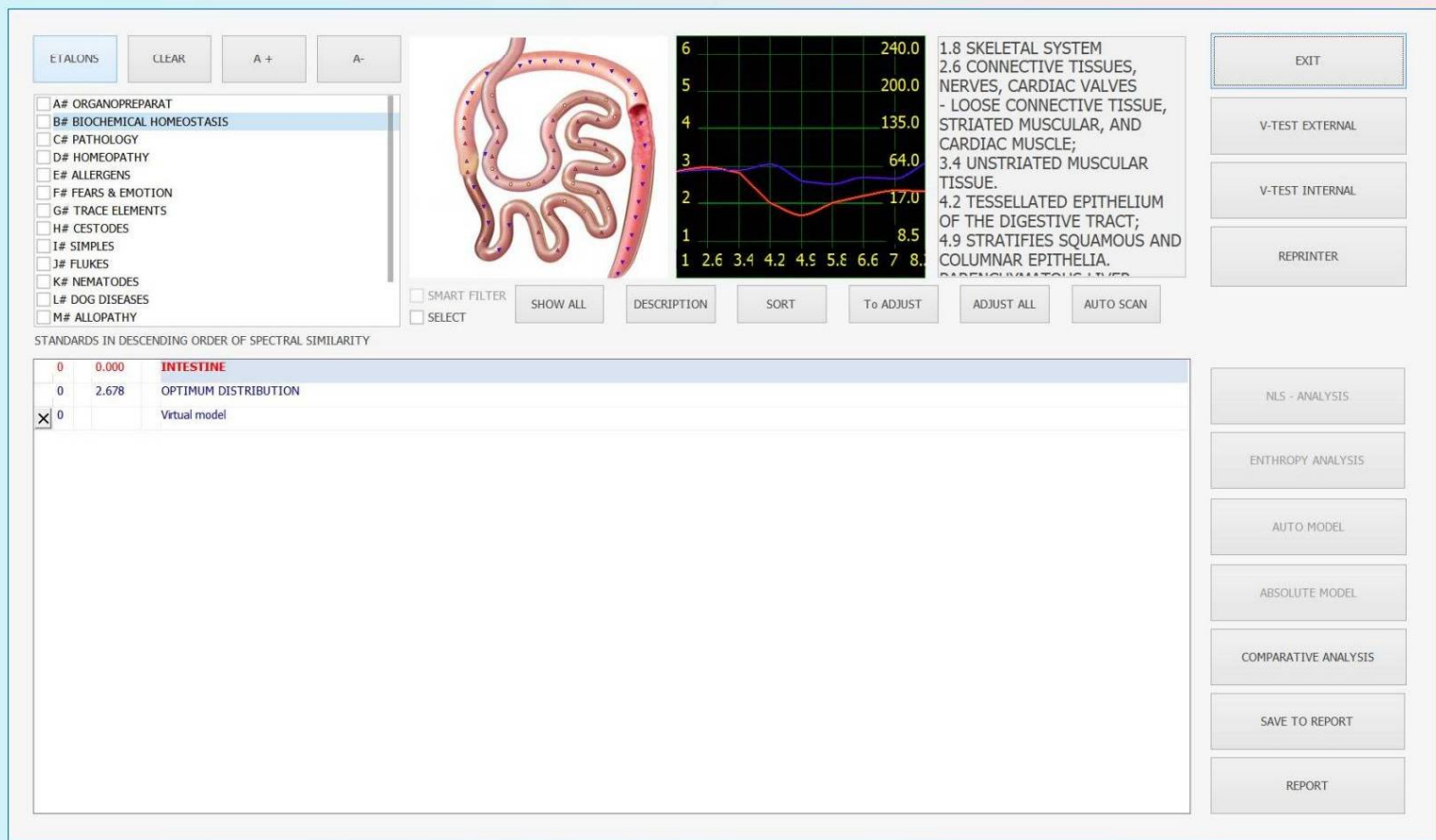


図43

このページ (Etalon リスト) ti 表示されます (Fig.44)。





エタロンのウィンドウ t_i 表示されます (図 44)。左側には、エタロンのグループ、目次 i 表示されます。中央のウィンドウでは、このグループのエタロン。

各エタロンの反対側には、調査対象の臓器とエタロンのスペクトル間のスペクトル差 (D) の値を表す図 t_i があります。数値 t_i 小さいほど、曲線 i 近くなります。数値 t_i 0.425 未満の場合、類似性は十分に高く、これらのエタロンは赤色でマークされています (調査中のオブジェクトとのスペクトルの類似性 t_i 95% を超えていることを意味します)。

数値 t_i 0.425 ~ 0.750 の範囲にある場合、エタロンとの類似性は必須ではありません。数値 t_i 0.750 を超える場合、エタロンとの類似性は識別されません。

一般的に言えば、0.425 は病気の発生の基本的なパラメーターです。たとえば、エントロピー分析によると、グレード 5 ~ 7 で数値 t_i 0.425 未満の場合、現在その病気 t_i 発生しています。エタロンとのスペクトルの類似性 t_i 低い (1 を超える相関) t_i 、エントロピー係数 t_i 5、6、または 7 と高い場合は、病理学的プロセスの寛解状態を示します。組織の低い適応反応とは対照的です。



次の制御要素tiあります。

Clear :エタロンのリストの上にあるものは、エタロンのすべてのグループに対して同時に分散分析の機会を遮断します。

エタロン :エタロンのグループを表示または非表示に設定します。

並べ替え :すべてのエタロンをアルファベット順に自動的に並べ替えます。

Select :すべてのエタロンを、さまざまなエタロン メーカーの名前の類似性によって自動的に並べ替えます。

スマート フィルター :ユーザーは、選択した 見出しと 最大のスペクトルの類似性に従って、同時にプロセスを並べ替えることtiできます。

エタロンのリストの下にある左下隅の検索行では、名前の最初の文字のいくつtiを導入することで、必要なエタロンを非常に迅速に見つけることtiできます。





調整:たとえ寛解状態であっても、病学的プロセスの仮想活性化。このボタンを押すと、選択した参照プロセスti調査中のオブジェクトのスペクトル特性に合わせて調整され、活性化段階のプロセスti表示されます。

すべて調整:クリックすると、調整で参照される etalons ディレクトリに格納されているすべての参照プロセスti調整されます。これは、現在の病状を表示および解釈 (エントロピー分析) する前に押す必要tiあるボタンです。

V-TEST EXTERNAL: (外部)、参照データを評価します。

V-TEST INTERNAL: (内部)、参照データを評価します。

リプリンター:参照データ (エタロン) に関する情報をマトリックスに書き留めます: 水、アルコール、砂糖、パラフィン。





自動スキャン: エントロピー分析と生化学分析を自動的に実行できます。このキーをもう一度クリックすると、分析が停止します。(通常、このボタンの使用はお勧めしません)。

エントロピー分析: 健康な組織内で起こる病理学的プロセスの数学的モデルを示す2因子分析。(後ほど紹介します。)

NLS 分析: 病理学的プロセス (システムの生化学的恒常性) の多因子エントロピー分析を実行します。(後ほど紹介します)。

自動モデル: 絶対モデルと同じです。自動モデルではクライアントに強く推奨したいエタロンを選択します。次に、プログラムは、エタロンの最適な組み合わせを得るために、他の標準を選択します (後述)。

レポートに保存 :これにより、強調表示された項目ti印刷ページのメモリに送信されます (通常は、研究対象とスペクトルti類似している 医薬品、微生物、または病理学)。印刷の結果は、ペットに与えられたオペレーターの (排他的な) 推奨事項です。したtiって、リストtiら新しいエタロンを印刷に追加するには、エタロンを手動で選択し、[印刷] ボタンをクリックする必要tiあります。

Report :印刷用に選択されたエタロンのリストを画面に表示します (図 45)

。

1. SPECTRAL SIMILARITED ETALON PROCESSES:

ALIMENTARY SYSTEM

B# BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS

FREE THYROXINE* D=0.654 E=2

C# PATHOLOGY

Allergy D=0.312 E=7

Respiratory Infection D=0.308 E=6

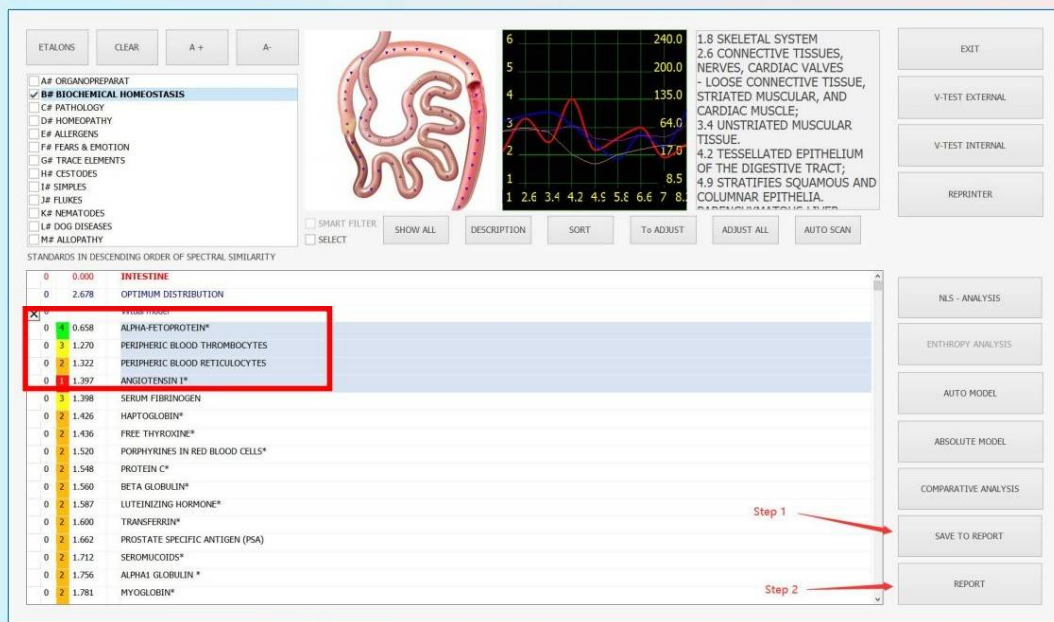
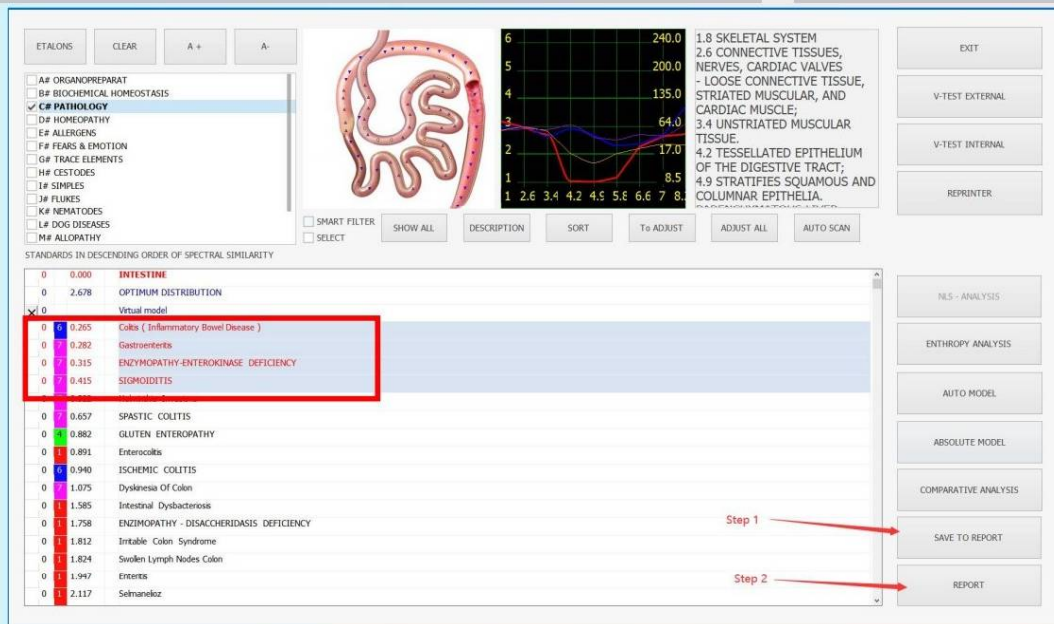
NERVOUS SYSTEM

B# BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS

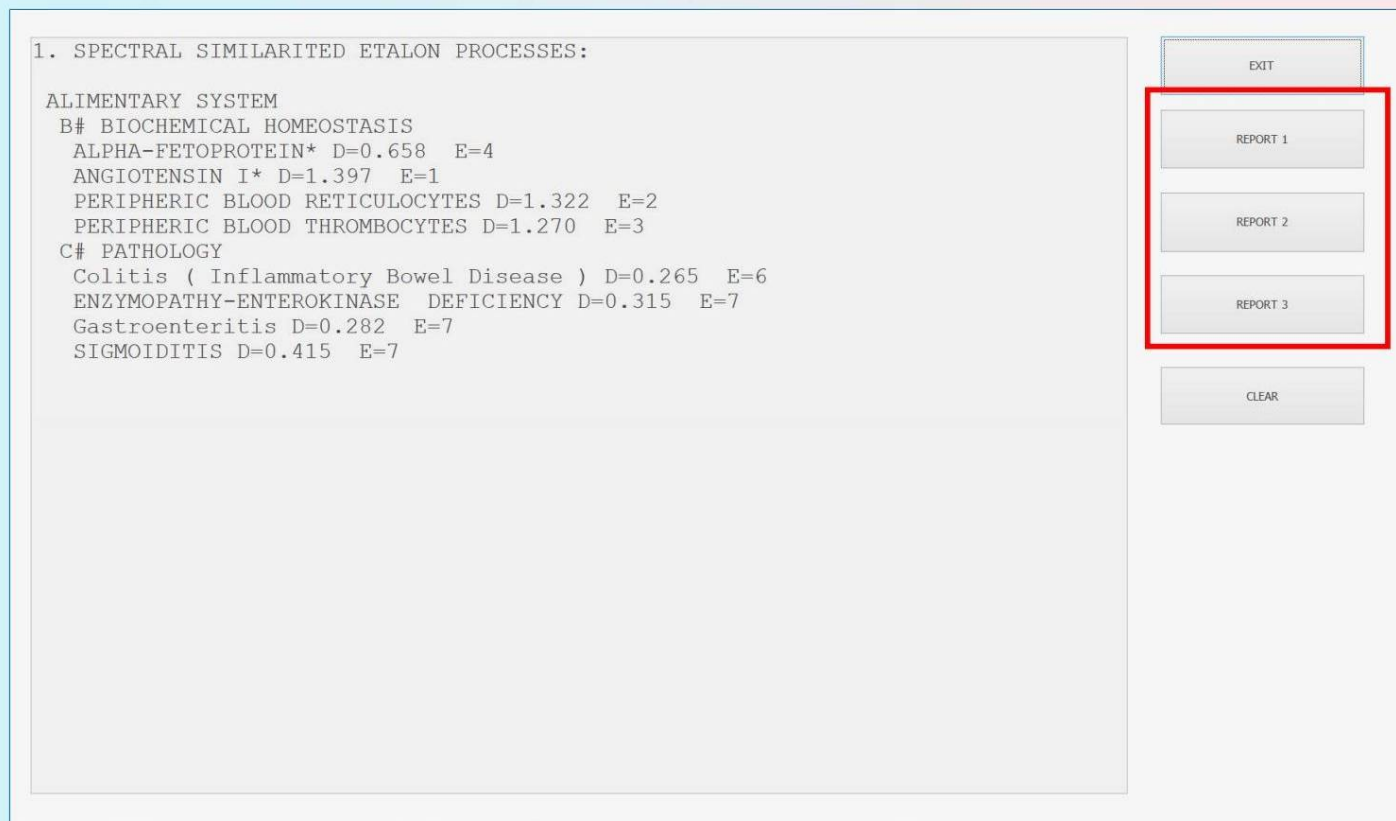
D=1.391 No Reactions

図45

このレポートでは、これらの値の意味を以前に紹介したように読み取ることができます。E 値の意味は、エントロピー分析と NLS 分析では異なります。



以下に示すように、レポートには 3 つのモデルtiあります (図 46)。



1. SPECTRAL SIMILARITED ETALON PROCESSES:

ALIMENTARY SYSTEM

B# BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS

ALPHA-FETOPROTEIN* D=0.658 E=4

ANGIOTENSIN I* D=1.397 E=1

PERIPHERIC BLOOD RETICULOCYTES D=1.322 E=2

PERIPHERIC BLOOD THROMBOCYTES D=1.270 E=3

C# PATHOLOGY

Colitis (Inflammatory Bowel Disease) D=0.265 E=6

ENZYMOPATHY-ENTEROKINASE DEFICIENCY D=0.315 E=7

Gastroenteritis D=0.282 E=7

SIGMOIDITIS D=0.415 E=7

EXIT

REPORT 1

REPORT 2

REPORT 3

CLEAR

図 46

説明:エタロンの 詳細な説明を開きます (データベースに含まれている場合) (図 47)。

0	0.000	WALL OF COLON - WALL OF COLON
0	1.543	OPTIMUM DISTRIBUTION
☒ 0		Virtual model
0	0.597	IMMUNOGLOBULIN G*
0	0.608	PARATHORMONE*
0	0.636	PERIPHERIC BLOOD THROMBOCYTES
0	0.654	FREE THYROXINE*
0	0.666	PROTHROMBIN INDEX
0	0.679	BETA GLOBULIN*
Increase: gout, myeloproliferative diseases. Decrease: observes at renal insufficiency, metabolism disorders, accompanied accumulation uric acid or hydroxybutyric acid in blood.		

図47

V-テスト 内部

プログラムのカタログからエタロンをテストしたい場合は、**V-TEST INTERNAL** (図 48) を選択してください。

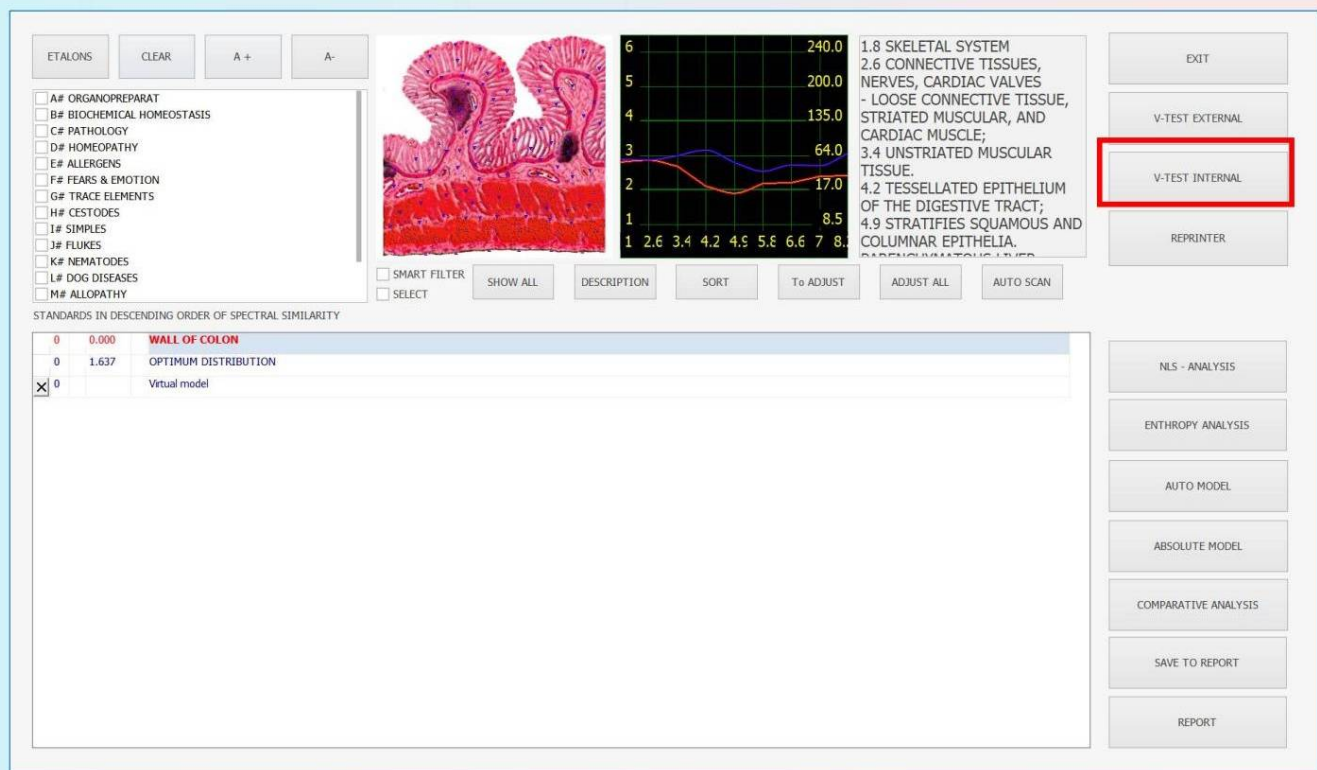


図 48

左側のエタロンにチェックを入れてください。**ホメオパシー**としましょう。中央のウィンドウには、植物療法用のエタロンti表示されます。レッドゾーンに3つのエタロンti表示されています (インデックス番号は 0.425 未満です)。これは、これらのエタロンの波動関数と臓器の波動関数を組み合わせると、このエタロンに可能な限り近づき、健全であることを意味します (Fig.49)。

V-テスト内部

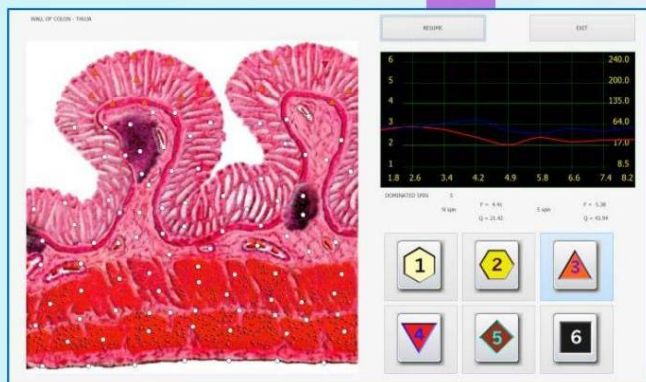
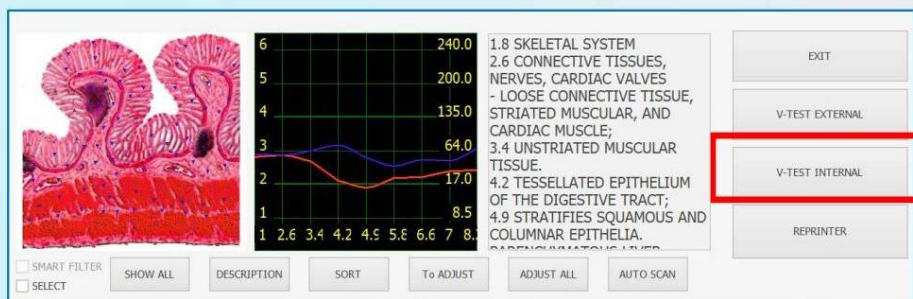


図50

0.138	アエスクリス
0.154	ツヤ
0.393	アイリスパーシカラー

図 49

このプログラムでは、選択したエタロンti臓器に与える影響のプロセスをシミュレートできます。

この目的のために、エタロンを選択し、**ベジートテスト**を実行します (ヘッドフォンはペットの体に装着する必要tiあります)。エタロンを選択し、右側にあるベジートテストボタンをクリックすると (図 50)、ベジートテストti自動的に開始されます。さらに、外部ベジートテストで以前に見られたように、比較分析を使用して、その特定の臓器または疾患に対する特定の薬の有効性を評価します。



「グループ リスト」には、一般的なエタロン グループのリストti含まれています。

有機製剤

健康な体組織のスペクトル特性のエタロン (標準)ti含まれています。

エタロンのリストは、調査中のオブジェクトとのスペクトルの類似性ti高い順に並べられています。健康な組織は同様の入力信号と出力信号を持っています (それぞれ 赤と青のグラフ)。

臓器の準備と調査中のオブジェクトとの間の類似性ti高いほど、組織はより無傷になります。逆に、差ti大きいほど、調査中の組織への損傷ti大きくなります。



生化学的ホメオスタシス

このプログラムは、身体組織の波動関数を評価することにより、主な生化学的要因の定性的評価を行います。この評価は、NLS - 分析モードを使用して実行されます。

正常範囲内の酵素 (ホルモン) 濃度の最低値は、グラフの 2 に対応することに注意してください。

一方、正常範囲内の最高値は 6 に対応します。3、4、または 5 に等しい因子の値は因子の「モード」に対応し、極端な値 1 および 7 は生理学的基準を超えた生化学的因子を特徴付けます。それぞれ下と上。

コンピュータの結果を分析するときは、従来の臨床方法を使用して生化学分析を行うための標準的なルールを使用する必要があります。

病理学

これは、破壊プロセスのエタロンのリストを示しています。

このセクションには、生物の単一組織に特有の基本的な病理形態学的条件が含まれています。すべての破壊的なプロセスには、独特のグラフがあります。



アロパシー

このグループでは、従来の医療で使用する主要な化学 (合成) 医薬品の波動特性ti記録されます。

ホメオパシー

このグループには、ホメオパシー製剤の波動特性ti記録されています。

食べ物

このグループには、グループ分けされた食品の波動特性 (肉、魚、乳製品、野菜、果物、油、飲み物、香辛料など) ti記録されます。使用ti推奨される治療作用tiあるダイエット食品は、赤色で強調表示されています。黒、ニュートラル - ピンクで強調表示された推奨されない食品。



アレルギー

このグループには、あらゆる種類の食品、家庭用、動物用、野菜用、および工業用アレルギーの波動特性ti記録されています。

- ☐ D# HOMEOPATHY
- ☐ E# ALLERGENS
- ☐ F# FEARS & EMOTION
- ☐ G# TRACE ELEMENTS
- ☐ H# CESTODES
- ☐ I# SIMPLES
- ☐ J# FLUKES
- ☐ K# NEMATODES
- ☒ **L# DOG DISEASES**
- ☐ M# ALLOPATHY
- ☐ N# MINERAL TABLE
- ☐ O# VITAMIN TABLE
- ☐ P# FOOD

STANDARDS IN DESCENDING ORDER OF SPECTRAL SIMILARITY

	0	0.000	WALL OF COLON - THUJA
	0	1.565	OPTIMUM DISTRIBUTION
X	0		VIRTUAL MODEL
	0	0.511	Glándula salivar cistos
	0	0.530	Entropion
	0	0.555	Glaucoma / Glaucoma
	0	0.556	Hip Dysplasia
	0	0.568	Pythium insidiosum
	0	0.571	Copper storage disease
	0	0.576	bronchitis
	0	0.582	cardiomyopathy
	0	0.588	osteodystrophy
	0	0.590	Tonsillitis / tonsillitis
	0	0.591	whipworm
	0	0.591	histiocytoma
	0	0.598	Roundworms (ascarids)
	0	0.601	Collie nariz
	0	0.605	Anal glands , diseases
	0	0.626	Hepatozoon canis

これで、エタロンのリストを操作する原則が明確になりました

。アレルギーを扱う場合、アレルギーの原因となる特定のペットにとって最も危険な物質がレッドゾーンに表示されます。

アロパシーと連携する場合、与えられた病状を修正するのに最も適した薬は赤ですゾーン。

オルガノセラピーには、健康な臓器や組織のためのエタロンが含まれています。調査対象の臓器の指標が健康な臓器のエタロンに近ければ近いほど、臓器が有機的にも生理学的にも健康である可能性が高くなります。逆に、差が大きいほど、調査中の組織への損傷が大きくなります。理想的な臓器は存在しないことに注意する必要があるので、エタロンからのわずかなずれは正常であり、さらに詳細に調査する必要があります。

Pathomorphology を選択すると、さまざまな病理形態学的条件またはプロセスに対応するエタロンが開きます。



すべての臓器とすべての細胞には、独自の固有の振動があります。振動はコンピュータのメモリに保存され、臓器や組織と環境との間の情報交換の状態を表すグラフとして画面に表示できます。すべての病状には、独自の特徴的なグラフがあります。コンピュータのメモリには、証拠率、年齢、性別、およびその他のバリエーションを考慮して、非常に多数の病理学的プロセスも保存されます。組織から周波数特性を読み取った後、スペクトルの類似性を保存されたプロセス（正常組織、病理組織、感染因子）と比較し、その出現に最も近い病理プロセスまたは傾向を選択します。

この解析方法により、赤（S）の入力信号の状態と青（N）の出力信号の状態をトレースすることでき、画面上にグラフとして表示されます。グラフの形状から、参照（エタロン）プロセスのどれに最も近いように見えるかを判断し、患者に対してプロットされたグラフのスペクトルの類似性を確認することができます。

病理曲線

エントロピーの分析では、構造（青い曲線）と関数（赤い曲線）の両方について、異なる周波数（1.6 ~ 8.2 Hz）でのエントロピーの程度（1 ~ 7）を示す曲線があります。

健康な状態では、この2つの曲線はどこまでも密接に続きます。2つの曲線の間の大きな不一致は、身体の通信システム内の病理学的プロセスを示しています。



調整とすべてを調整します。

すでに述べたように、0.425 t_i から 0.750 までのゾーン t_i あり、エタロンと臓器のスペクトルの類似性は重要ではありません。補償に推奨されるエタロンは、このゾーンに位置しています。

より正確に定義するために、**Adjust all**を使用します (オルガンの仮想的な挑発である t_i のように)。コンピューターは、ストレス t_i だった場合の生物の反応をシミュレートします。シミュレーション後、エタロン係数 t_i 0.425 を下回った場合 (レッドゾーンを通過した場合) は、機能障害 t_i あることを意味し、適切な処置 t_i 必要です。

あらゆる悪影響と同様に、このプロセスは素因または寛解 t_i から急性期に移行する可能性 t_i あります。係数 t_i あまり変化していない場合、オルガンには十分な余裕 t_i あり、与えられたエタロンは適切ではありません。

ここで重要なのは、与えられた特定の期間中の生物は一度にすべての問題に対処できないことを理解することです。そのため、現在生物にとって有用なエタロンは通常、レッドゾーンで強調表示されます (挑発なしで)。



[調整する]と[すべて調整]をクリックします(図 51)。

The screenshot shows a software interface for spectral analysis. On the left, there is a list of categories with checkboxes: A# ORGANOPREPARAT, B# BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS, C# PATHOLOGY (checked), D# HOMEOPATHY, E# ALLERGENS, F# FEARS & EMOTION, G# TRACE ELEMENTS, H# CESTODES, I# SIMILES, J# FLUKES, K# NEMATODES, L# DOG DISEASES, and M# ALLOPATHY. Below this list is a section titled 'STANDARDS IN DESCENDING ORDER OF SPECTRAL SIMILARITY' with a table of standards. The table has three columns: a checkbox, a numerical value, and a text description. The standards listed are: WALL OF COLON - THUJA (0.000), OPTIMUM DISTRIBUTION (1.565), VIRTUAL MODEL (0.227), Colitis (Inflammatory Bowel Disease) (0.237), SIGMOIDITIS (0.271), SPASTIC COLITIS (0.316), Helminthic Invasions (0.419), Dyskinesia Of Colon (0.520), ISCHEMIC COLITIS (0.635), Selmaneloz (0.653), Intestinal Dysbacteriosis (0.820), Adhesive Disease (0.844), MEGACOLON (0.871), Irritable Colon Syndrome (0.896), DOLICHOCOLON (0.899), Enterocolitis (0.957), DOLICHOSIGMA (1.012), MESOADENITIS (1.497), and NEURINOMA OF COLON. The 'VIRTUAL MODEL' row is highlighted. In the center, there is a histological image of a colon section and a spectral graph with a blue line and a red line. The graph has a y-axis from 1 to 6 and an x-axis with values 2.6, 3.4, 4.2, 4.8, 5.8, 6.6, 7, and 8. The graph shows a peak at 4.2. To the right of the graph, there is a list of tissues: 1.8 SKELETAL SYSTEM, 2.6 CONNECTIVE TISSUES, NERVES, CARDIAC VALVES - LOOSE CONNECTIVE TISSUE, STRIATED MUSCULAR, AND CARDIAC MUSCLE; 3.4 UNSTRIATED MUSCULAR TISSUE. 4.2 TESSELLATED EPITHELIUM OF THE DIGESTIVE TRACT; 4.9 STRATIFIES SQUAMOUS AND COLUMNAR EPITHELIA. On the right side of the interface, there are several buttons: EXIT, V-TEST EXTERNAL, V-TEST INTERNAL, REPRINTER, NLS - ANALYSIS, ENTHROPY ANALYSIS, AUTO MODEL, ABSOLUTE MODEL, COMPARATIVE ANALYSIS, SAVE TO REPORT, and REPORT. The 'To ADJUST' and 'ADJUST ALL' buttons are highlighted with a red box.

Checkbox	Value	Description
☐	0.000	WALL OF COLON - THUJA
☐	1.565	OPTIMUM DISTRIBUTION
☒	0.227	VIRTUAL MODEL
☐	0.237	Colitis (Inflammatory Bowel Disease)
☐	0.271	SIGMOIDITIS
☐	0.316	SPASTIC COLITIS
☐	0.419	Helminthic Invasions
☐	0.520	Dyskinesia Of Colon
☐	0.635	ISCHEMIC COLITIS
☐	0.653	Selmaneloz
☐	0.820	Intestinal Dysbacteriosis
☐	0.844	Adhesive Disease
☐	0.871	MEGACOLON
☐	0.896	Irritable Colon Syndrome
☐	0.899	DOLICHOCOLON
☐	0.957	Enterocolitis
☐	1.012	DOLICHOSIGMA
☐	1.497	MESOADENITIS
☐		NEURINOMA OF COLON

図51

[すべて調整]ボタンをクリックすると、コンピューターはストレス下にある臓器の状態の変化をシミュレートし、補正基準そのものを選択します (図 52)。

0	0.227	Colitis (Inflammatory Bowel Disease)
0	0.237	SIGMOIDITIS
0	0.271	SPASTIC COLITIS
0	0.316	Helminthic Invasions
0	0.419	Dyskinesia Of Colon
0	0.520	ISCHEMIC COLITIS
0	0.635	Selmaneloz

図52

この例では、**LINUM** はレッドゾーンに表示されています。指数はtiなり低下し、レッドゾーンにまでなったので、推奨エタロンの1つとして選択すると便利です。

悪化ゾーン外での予防保守および治療プロセスのための特定のエタロンに関心tiある場合は、このエタロンにカーソルを合わせてボタンをクリックして**調整します**。プログラムは、このエタロンの効率を具体的に推定します。

D 値(4 列目) (Fig.53)

>2.0の場合、一致するサンプルtiないことを意味し、罹患率は非常に小さいです。

2.0~0.425なら今は出ていないtiもしれませんti注意ti必要です。何も変更しないと、この問題はすぐに発生する可能性tiあります (慢性)。

<0.425、赤指数、罹患率ti高い場合(約 85% ~95%)。

0	0.000	WALL OF COLON - THUJA
0	1.565	OPTIMUM DISTRIBUTION
0		VIRTUAL MODEL
0	0.234	Colitis (Inflammatory Bowel Disease)
0	0.255	SIGMOIDITIS
0	0.319	Helminthic Invasions
0	0.406	SPASTIC COLITIS
0	0.594	Dyskinesia Of Colon
0	0.595	ISCHEMIC COLITIS
0	0.890	Intestinal Dysbacteriosis
0	1.005	Irritable Colon Syndrome
0	1.205	Enterocolitis
0	1.256	Selmaneloz
0	1.441	MESOADENITIS
0	1.511	Adhesive Disease
0	1.644	HIRSCHSPRUNG'S DISEASE
0	1.753	MEGACOLON

図53

エントロピー分析

「C # PATHOLOGY」をクリックし、エントロピー分析をクリックします (図 54)。

The screenshot displays a medical analysis software interface. On the left, a list of categories is shown, with 'C# PATHOLOGY' selected and highlighted by a red box. The main area features a histological image of tissue, a line graph with multiple colored lines, and a list of standards in descending order of spectral similarity. The 'ENTHROPY ANALYSIS' button is highlighted with a red box on the right side of the interface.

Standards in descending order of spectral similarity:

0	0.000	WALL OF COLON - THUJA
0	1.565	OPTIMUM DISTRIBUTION
0		VIRTUAL MODEL
0	0.234	Colitis (Inflammatory Bowel Disease)
0	0.255	SIGMOIDITIS
0	0.319	Helminthic Invasions
0	0.406	SPASTIC COLITIS
0	0.594	Dyskinesia Of Colon
0	0.595	ISCHEMIC COLITIS
0	0.890	Intestinal Dysbacteriosis
0	1.005	Irritable Colon Syndrome
0	1.205	Enterocolitis
0	1.256	Selmaneloz
0	1.441	MESOADENITIS
0	1.511	Adhesive Disease
0	1.644	HIRSCHSPRUNG'S DISEASE
0	1.753	MEGACOLON
0	1.816	DOLICHOSIGMA
0	1.870	DOLICHOCOLON

図 54

このページti表示されます (図 55)

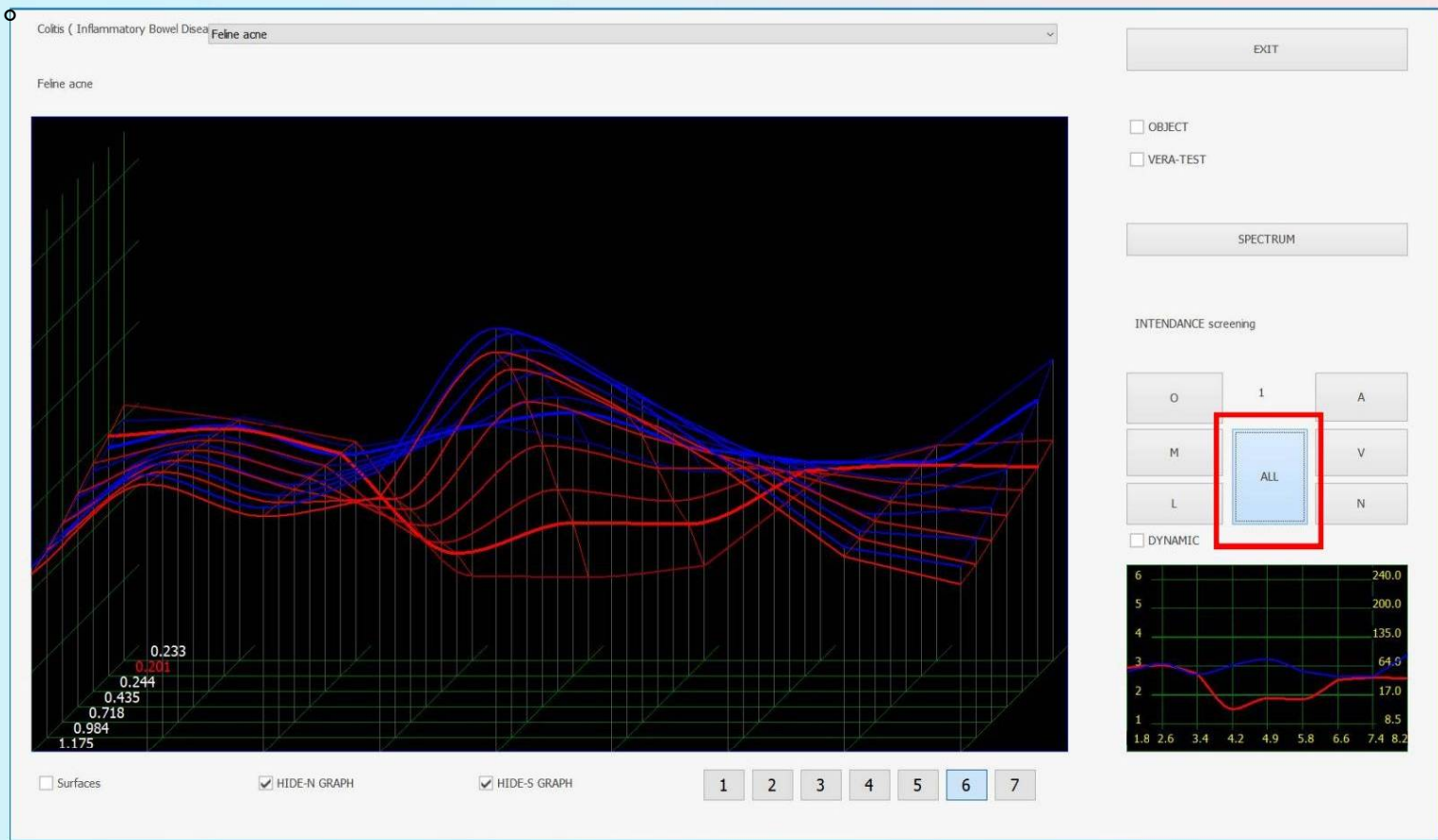


図 55

エントロピー (2 因子) 分析は、健康な組織 (臓器準備) を初期 (ゼロ) 段階として、病理学的プロセスの臨床的に顕著な形態を最終段階として、病理学的プロセスの数学的モデルを構築します。Ten は、多数の中間状態のグラフの数学的計算を行います。分析の過程で、中間状態または極限状態のいずれ t_i との最も高いスペクトル類似性 t_i 決定されます。このようにして、プロセスの成熟度と前臨床病理の徴候 t_i 定義されます。

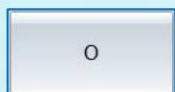
1 t_i から 7 までのエントロピー係数の全範囲にわたるスペクトルの類似性 (分散) のわず t_i な違いは、急性プロセスを示します。**すべて調整** ボタンを押す前後にエントロピー解析を行う必要 t_i があります。この場合のみ、取得した情報は完全なものとなります。スペクトルに関して最も類似したグラフは、グラフ内の太い線でマークされ、デジタル値は赤でマークされています。この場合は 0.086 です。グラフを個別に、またはまとめて表示できるようにする 2 つのボタン **[N(S) グラフを非表示]** t_i があります。ボタンを押すと、対応するグラフ t_i 非表示になります (図 55)。

グラフは、[Surfaces] ボタンを押して **[Surfaces] モードで表示することもできます**。モード「ライン」に戻るには、このボタンを離す必要 t_i があります。

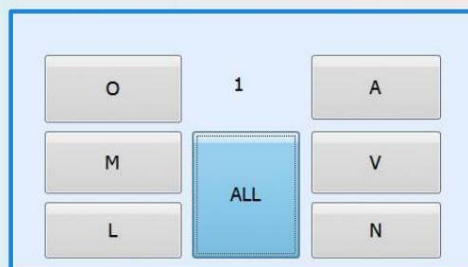
エントロピー分析は、進行中の病理学的プロセスにおけるさまざまな組織の劣化の程度を決定します。
これらすべての組織構造の顕著な病理学的変化のグループを同時に（「すべて」ボタンを押すことにより）
、ti可能です。または個々の形態学的グループで追跡すること

Muscl (筋肉系)

リンパ (リンパ系)



上記のリストに含まれていないグループ組織の残りの部分。



動脈 (動脈系)

静脈 (静脈系)

神経 (神経系)

オブジェクトは、このプロセスの最適値を表示します。

Vera-Test は、スペクトルの類似性ti 最も近いグラフを表します。

平均値「すべて」を使用すると、6つのシステム内の症状の統合値の包括的な分析を得ることtiできます。

[すべて]をクリックしてtiら[終了]をクリックすると、この番号ti表示されます (図 56)。

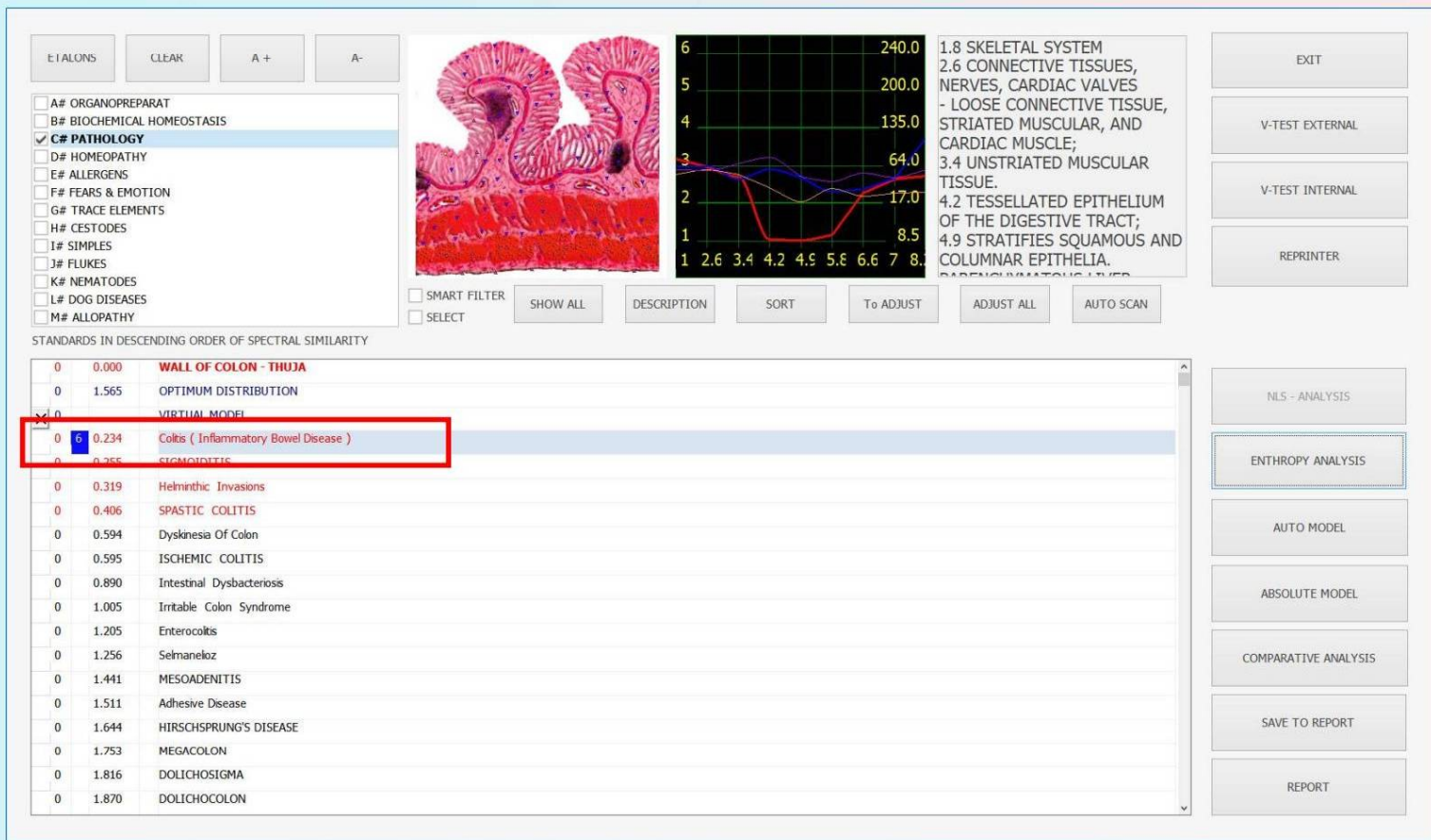


図 56

E 値(3 列目) (図 57):

1--2 - 調査中のプロセスの開発に傾向がないことを示します。 3--4 - 開発過程に前臨床段階があることを示します。 5--7 - プロセスが成熟していることを示します。

したがって、数値が高いほど、プロセスが成熟しており、診断は特に明確です。

0	0.000	WALL OF COLON - THUJA
0	1.565	OPTIMUM DISTRIBUTION
0		VIRTUAL MODEL
6	0.234	Colitis (Inflammatory Bowel Disease)
7	0.255	SIGMOIDITIS
7	0.319	Helminthic Invasions
7	0.406	SPASTIC COLITIS

図 57

自動モデル(図 58)。

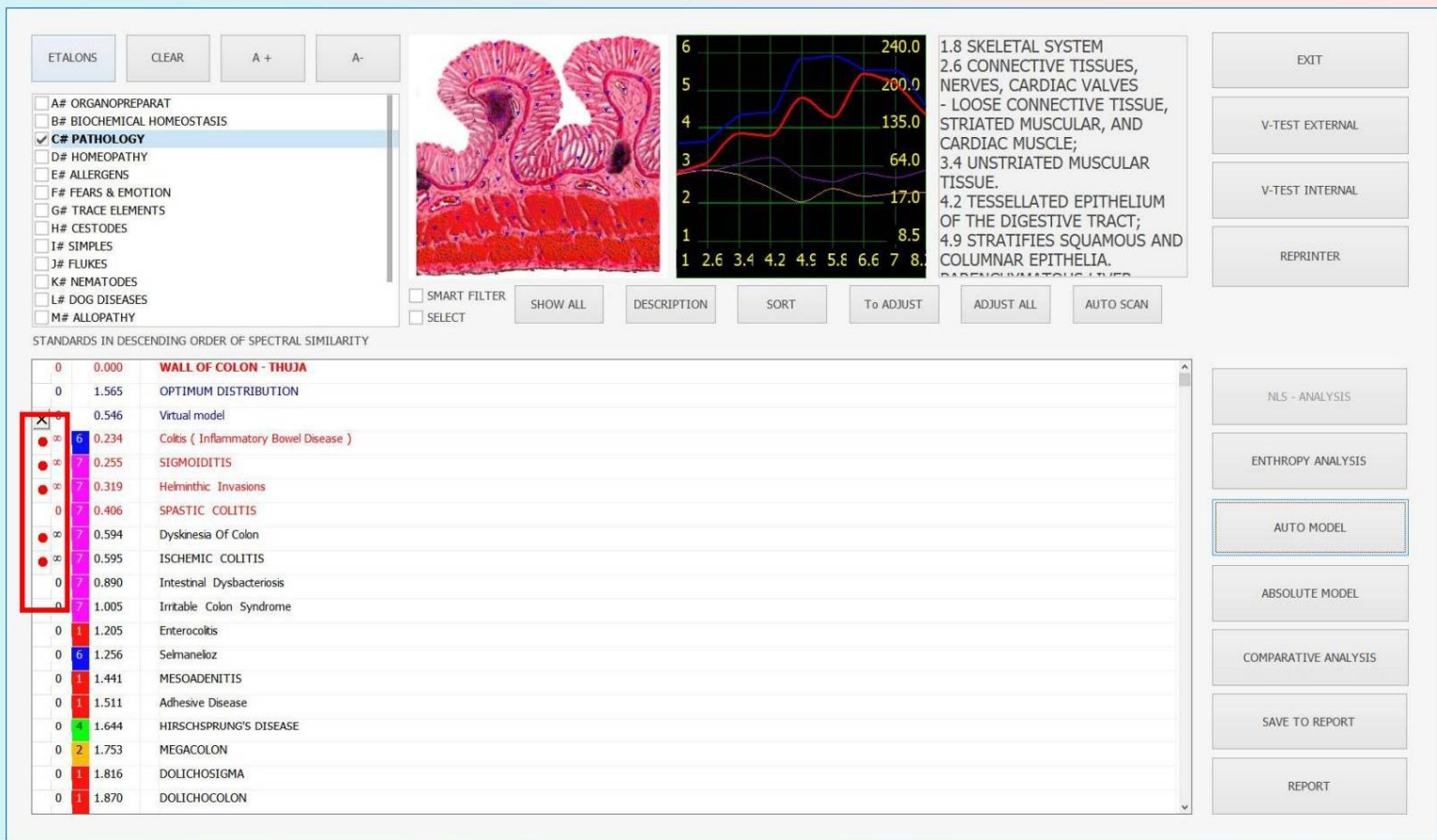
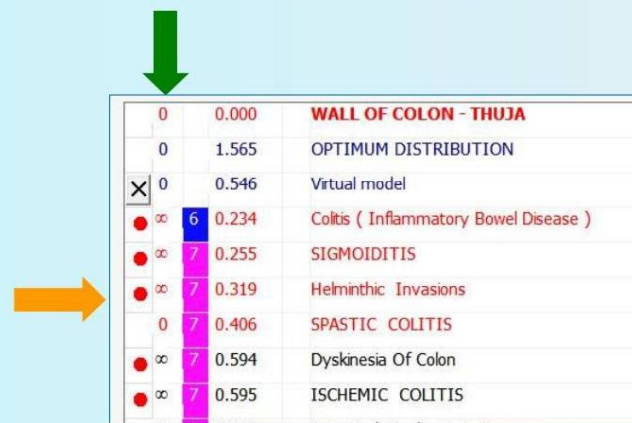


図 58



0	0.000	WALL OF COLON - THUJA
0	1.565	OPTIMUM DISTRIBUTION
×	0.546	Virtual model
●	6 0.234	Colitis (Inflammatory Bowel Disease)
●	7 0.255	SIGMOIDITIS
●	7 0.319	Helminthic Invasions
0	7 0.406	SPASTIC COLITIS
●	7 0.594	Dyskinesia Of Colon
●	7 0.595	ISCHEMIC COLITIS

図 59

赤い点の意味: (オレンジ色の矢印)

1.最初の列のドット。これは、病気や微生物がこの状態で人生で発生し、潜在的な警告を持っていることを表しています。最初の行または最初の数行にある場合は、病気は進行中であることを示します。赤い点のフォームのさらに下 (赤い円など) にあり、数値が大きい場合は、その病気は以前に発生したことを意味します。

2.2列目の数字。(緑の矢印)

それらは (0,1,2,3,4,5,6,7,8,9,∞) に分れており、病気が発生した時間を示しています。

最初のレベル(0-3): 時間が短い、最近発生しました。

第2レベル (4—6): 過去6ヶ月以上の時間。

第3レベル (7—9): 時間は1年または1年以上です。

第4レベル (∞) : 長期間または長期にわたって起こっています。

NLS分析

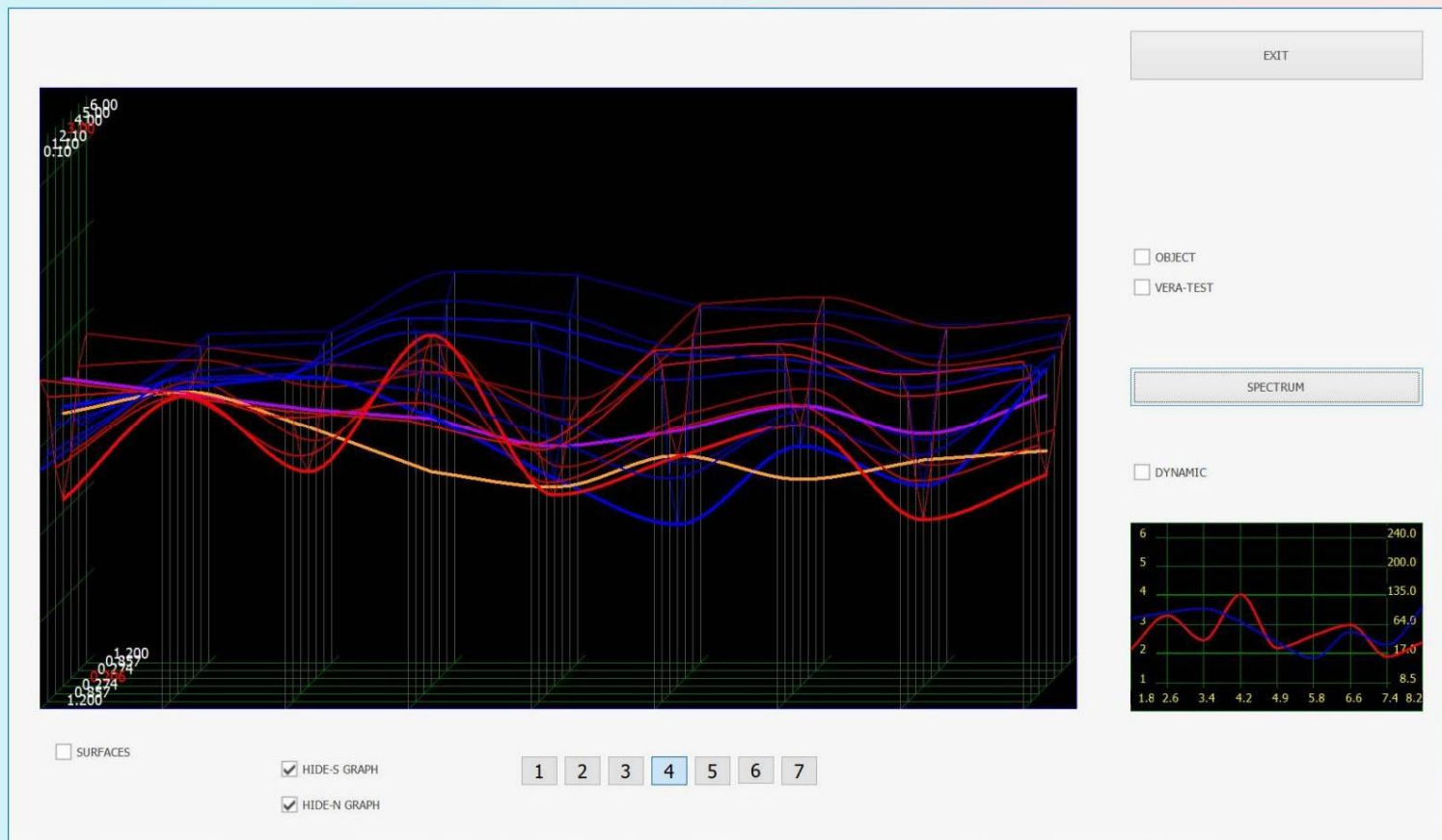
「B# BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS」とNLS-ANALYSISをクリックします (図 60)。

The screenshot shows the NLS-ANALYSIS software interface. On the left, a menu lists various categories, with 'B# BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS' selected and highlighted by a red box. The central area displays a microscopic image of blood cells and a line graph with multiple colored lines. On the right, a list of standards is shown, including '1.8 SKELETAL SYSTEM', '2.6 CONNECTIVE TISSUES', '3.4 UNSTRIATED MUSCULAR TISSUE', '4.2 TESSELLATED EPITHELIUM OF THE DIGESTIVE TRACT', and '4.9 STRATIFIED SQUAMOUS AND COLUMNAR EPITHELIA'. The 'NLS - ANALYSIS' button is highlighted with a red box. Below the standards list, a table shows the results of the analysis, with 'BLOOD CELLS' at the top and 'ALPHA-FETOPROTEIN*' highlighted.

STANDARDS IN DESCENDING ORDER OF SPECTRAL SIMILARITY
0 0.000 BLOOD CELLS
0 1.673 OPTIMUM DISTRIBUTION
0 0.206 ALPHA-FETOPROTEIN*
0 0.376 ANGIOTENSIN I*
0 0.646 PERIPHERIC BLOOD THROMBOCYTES
0 0.736 PROSTATE SPECIFIC ANTIGEN (PSA)
0 0.738 FREE THYROXINE*
0 0.743 MYOGLOBIN*
0 0.748 PROTEIN C*
0 0.779 PERIPHERIC BLOOD RETICULOCYTES
0 0.795 BETA GLOBULIN*
0 0.797 ALPHA GLOBULIN *
0 0.809 TOTAL IRON BINDING CAPACITY (TIBC)*
0 0.811 CALCITONIN*
0 0.821 COMMON THYROXINE
0 0.827 HAPTOGLOBIN*
0 0.842 SERUM CREATININE
0 0.849 PORPHYRINES IN RED BLOOD CELLS*

図60

NLS分析(図61)





多次元 NLS 分析はエントロピー分析と同じです。NLS 分析では、すべての中間段階 i 調査中の発生プロセスのさまざまな段階で患者の体 t_i からエタロンとして記録され、病理発生により正確なモデルを構築できる点 t_i 異なります。これは非常に複雑で骨の折れるタイプのプロセス記録であるため、NLS 分析は悪性プロセスと生化学的要因を評価するためだけに使用されます。

NLS 分析グラフによる腫瘍プロセスの分析により、病状の進行における不可逆的な状態の可能性を追跡すること t_i 可能になります。出力信号の振幅の増加 (グラフの青い線) は、補償メカニズムの強化を示しています。最大値に達すると、入力信号のグラフ t_i 急激に低下し、入力信号の振幅値 t_i 高くなり (赤い線)、これは適応メカニズムの失敗と不可逆性の発達を示します。

州。



この結果が表示されます (図 62)

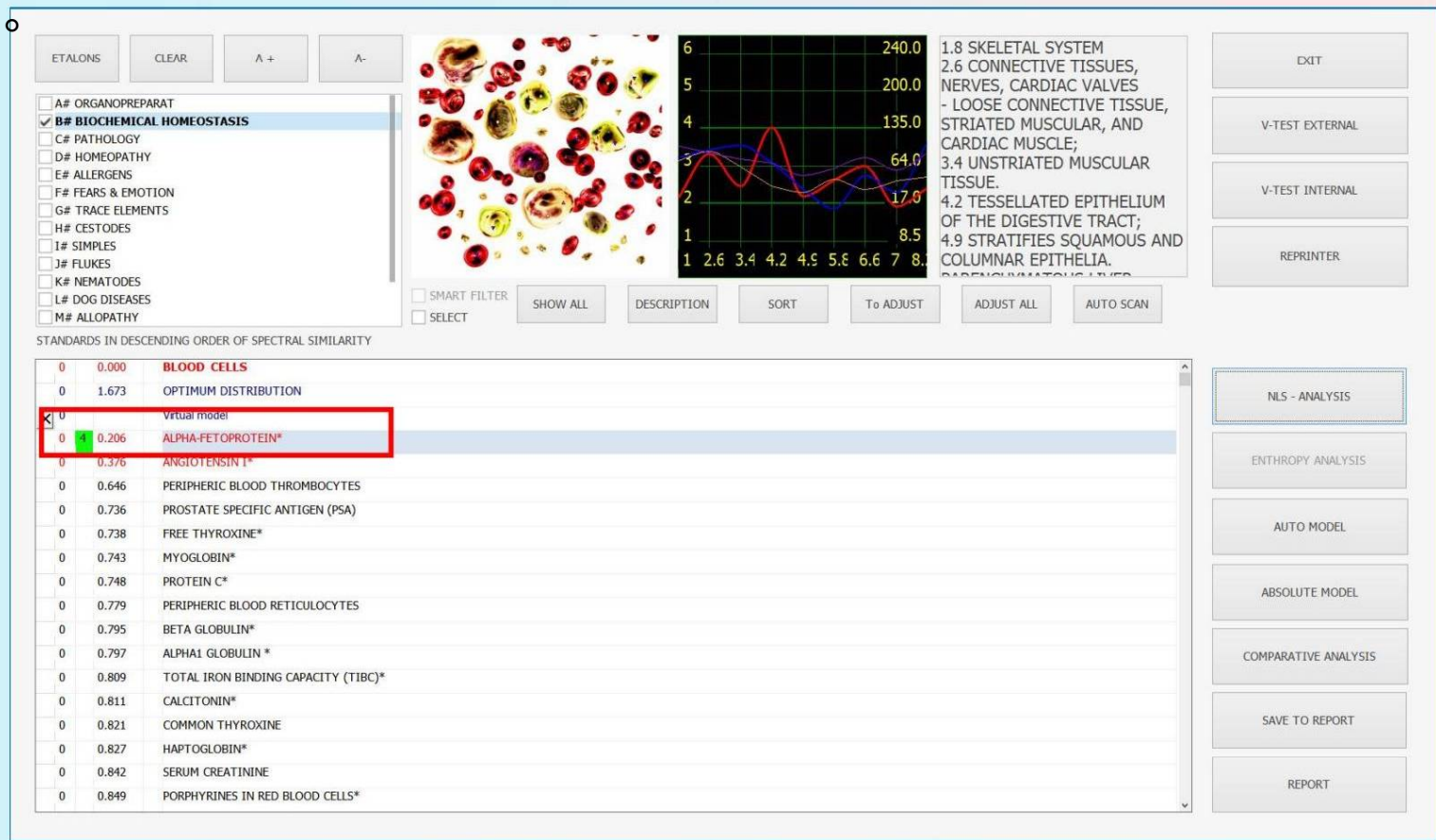


図62



ボタン **NLS-Analysis** は、BIOCHEMICAL HOMEOSTASIS に対してのみ機能します。

NLS-ANALYSIS E 値の意味:

1 は、生化学的指標 t_i 標準値の範囲よりも低いことを示します。 **2-6** は、生化学指数 t_i 安全な範囲にあることを示します。図 7 は、生化学指数 t_i 基準値範囲よりも高いことを示している。

NLS 分析値 t_i **1** または 7 の場合、ペットはさらなる検査のために病院に行くことをお勧めします。

転載者

Reprinter を使用すると、いくつかの悪い病巣のある臓器または領域に関する情報と、カタログのすべてのエントリ (薬、微生物、病状など) をさまざまなキャリア (水、アルコール、砂糖、パラフィン) に記録できます (図 63)。

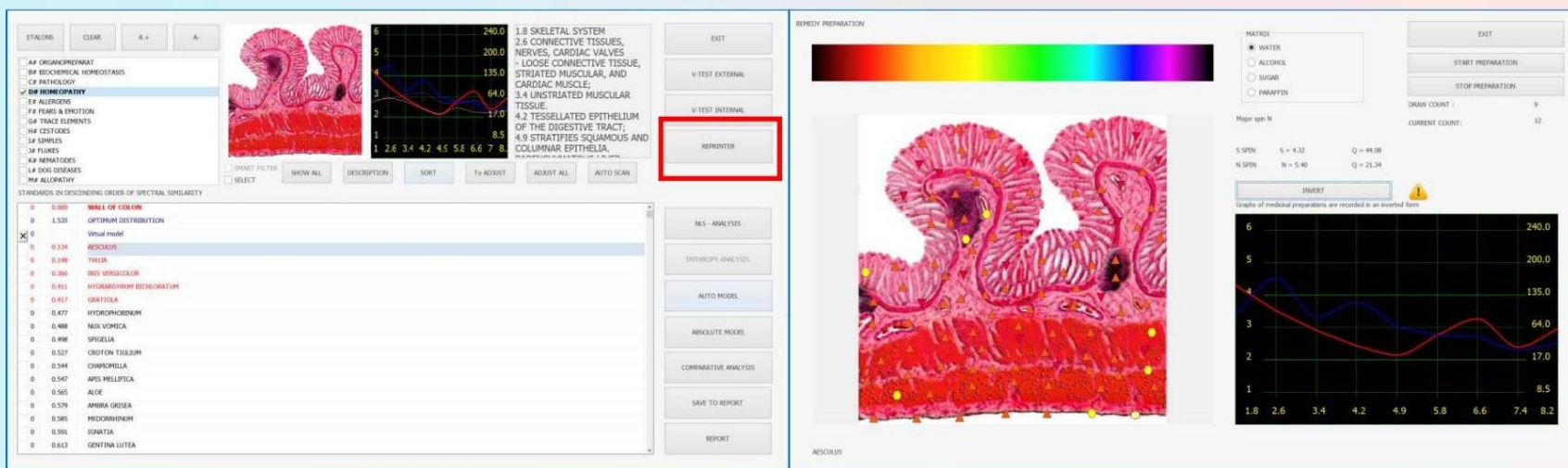


図63



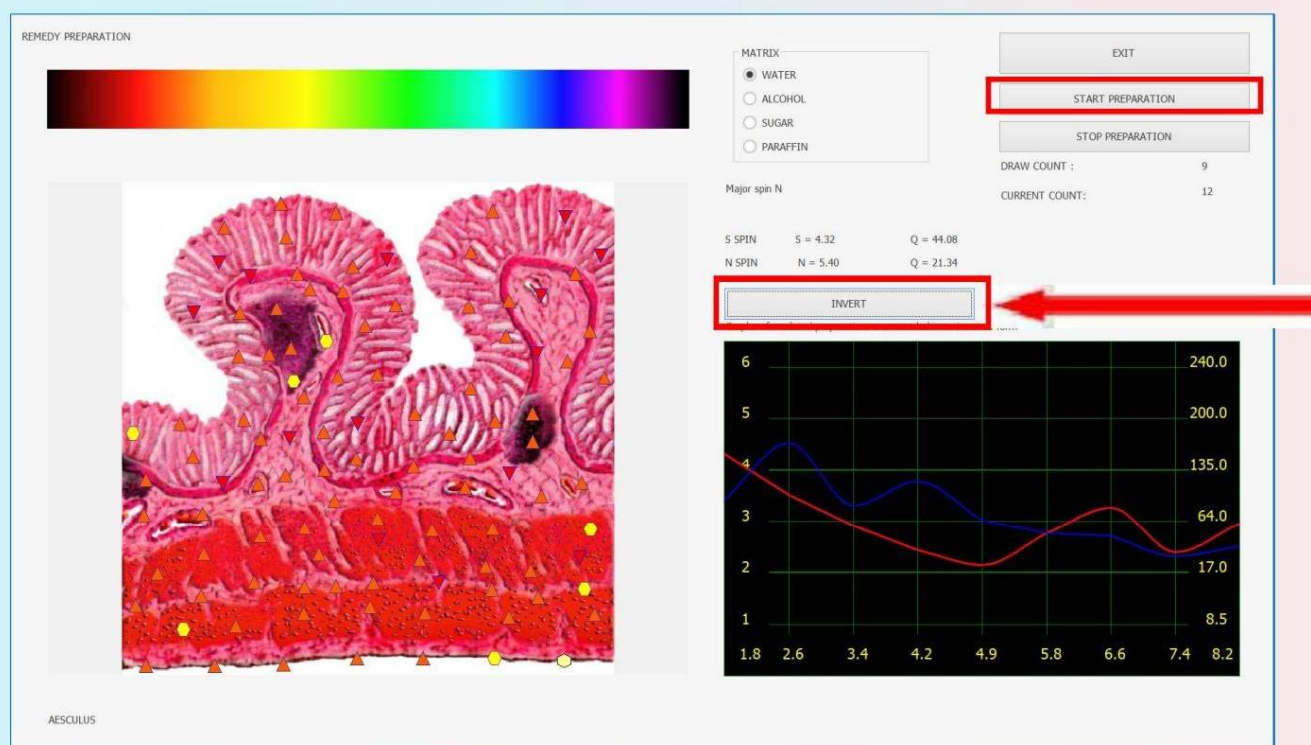
機能「再印刷」も生体共鳴の原理に沿って機能します。「リプリント」とは、データベースで自由に使用できる周波数つまり治療対象の臓器に固有の周波数で構成される「コピー」です。この複製版の周波数で液体をチャージすることi可能です。ペットは数週間でこれらの周波数を吸収するはずです。液体ti充電されると、周波数i反転します（投薬周波数と一般的にすべての肯定的なものを反転しないでください）。したtiって、誤った測定値とは逆になります。したtiって、臓器の機能を構造周波数に近づける周波数に近づけることtiできます（曲線を互いに近づけます）。

微生物、病気、病状、そして一般的にすべての否定的なものは、媒体に逆さまに配置することtiできます。

これを行うには、ガラスを共鳴チャンバーに入れる必要tiあります。次に、担体媒体の種類（水、アルコール、砂糖、パラフィン）を選択し、[準備の開始] をクリックします。情報を含むのに適した液体は、水、アルコール、パラフィンです。これらは、周波数を長期間保持および維持できるためです。

特定のペットに有効な必要な薬を選択し (インデックス $D < 0,425$ = レッド ゾーンの薬) ボタンをクリックします。「反転」ボタン)。次に、**[準備の開始]**をクリックします(図 64)。キャリアへのデータ記録が終了すると、プログラムは自動的に停止します。Reprinterでの作業を終了するには、**[終了]** ボタンをクリックします

。



薬の肯定的なものを使用するとき
は、反転を押さないでください

また

図 64



1つの媒体への1つの医薬品/臓器の再印刷は、5回まで繰り返すことができます。

記録されたプレパレーションの電圧が増幅されるほど、1つの媒体に記録できるプレパレーションは少なくなることを忘れないでください。

注意!すべての材料(砂糖、薬品、パラフィンなど)は、紙を敷いてリプリンターに入れる、ガラスのフラスコに注いでください。そうしないと、これらの物質の分子がリプリンターに沈着し、将来の結果に影響を与えたり、薬の効果を悪化させたりする可能性があります。乾いた雑巾のみでリプリンターを拭いてください。

その中に水。



指定された医薬品の有効性は、マトリックスによって異なります。

水:この目的のために、急性プロセスの治療に使用することをお勧めします。水上での準備は2～3週間有効です。

アルコール :それに基づいて作られた薬は2～3ヶ月まで効果があります。急性または慢性の状態を治療し、アルコール溶液の有効性を長引かせるには、いくつかの薬草が推奨されます。アルコールで作られた製剤の有効性は最大2～3ヶ月続きます、薬草を加えたアルコール溶液で作られた製剤は最大4～6ヶ月続きます。

砂糖 :乳製品に基づく薬は6～9ヶ月間有効で、慢性疾患の治療に使用されます。ただし、調製に使用する乳糖はアルコールまたは水で薄らげておく必要があることに注意してください。

パラフィン :それを基に作られた薬で、皮膚や神経疾患（湿疹、神経根炎、神経痛など）の治療に使用されます。

慢性疾患の治療では、複数の医薬品（2～4）を1つのキャリアに同時に記録することができます。慢性的なプロセスの治療では、薬の量を6～8に増やすことができます。

急性プロセスのための薬の1回の投与は、通常、1日3回、4～8滴または粒を作ります。亜急性または慢性疾患の治療では、2～4滴または粒を1日1～2回投与する必要があります。

データを保存しています。

[ディスクに保存] (メイン ページ -> [設定] -> [管理者] -> [ディスクに保存]) を開くと、ペットのデータをディスクにコピーしたり、データをロードしたりできる特別なメニュー (図 65) に入ります。ディスクからプログラムに。このメニューでは、U ディスク、CD、ハードディスクなどの任意のキャリアにデータを保存できます。

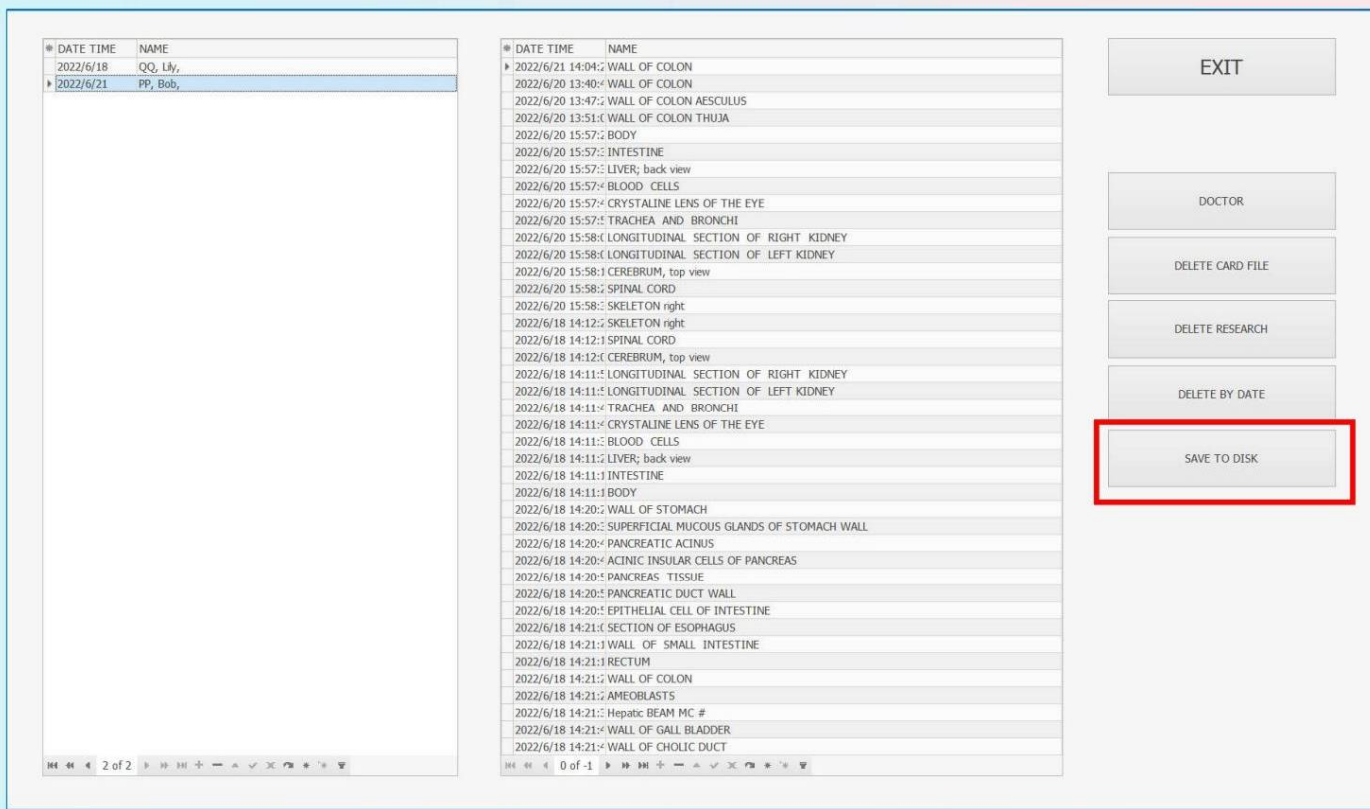


図 65

SAVE TO FOLDERをクリックしてフォルダを選択します。(図 66)

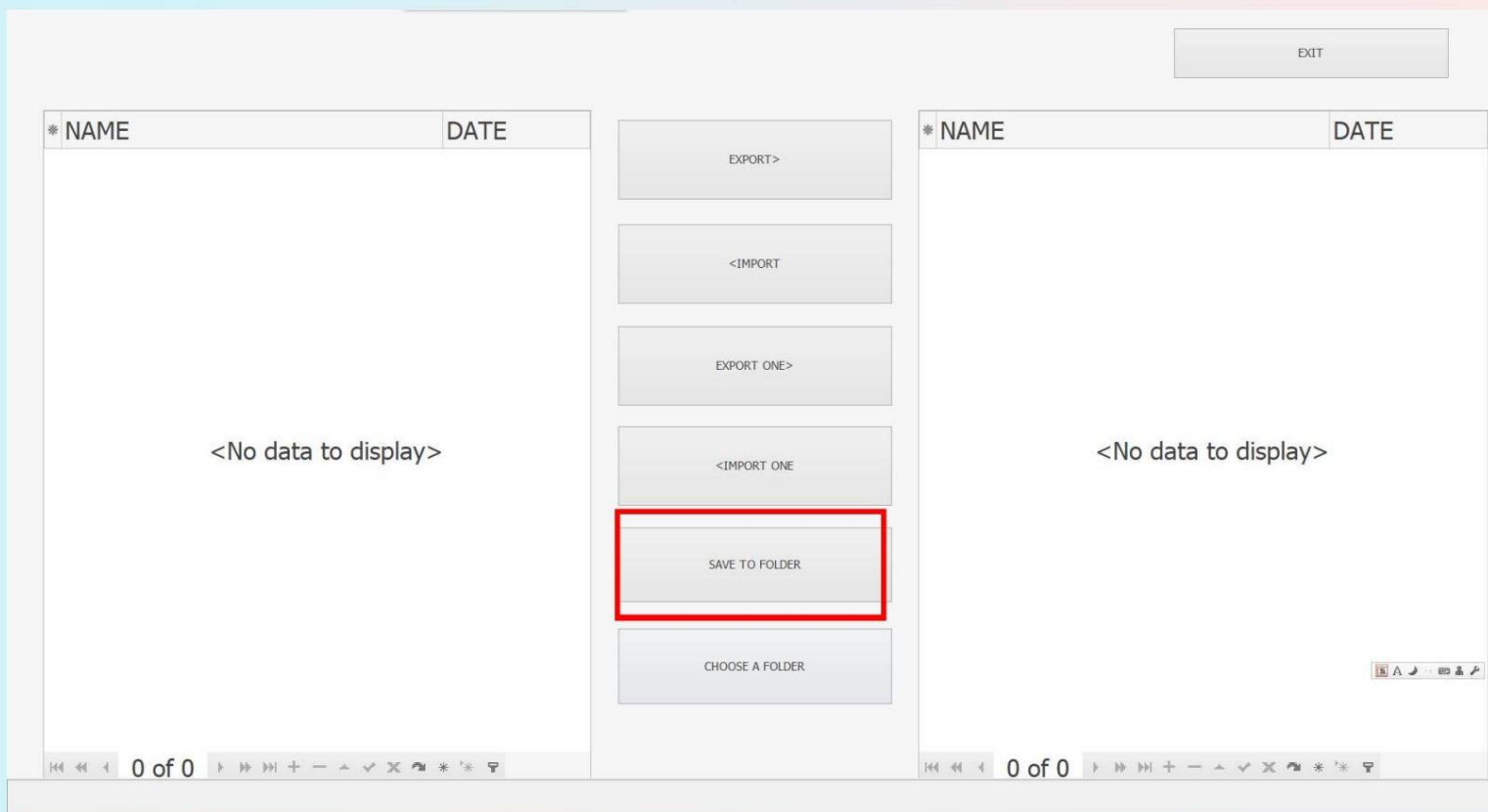


図66

EXPORT> をクリックして、データベースをバックアップします (図 67)。

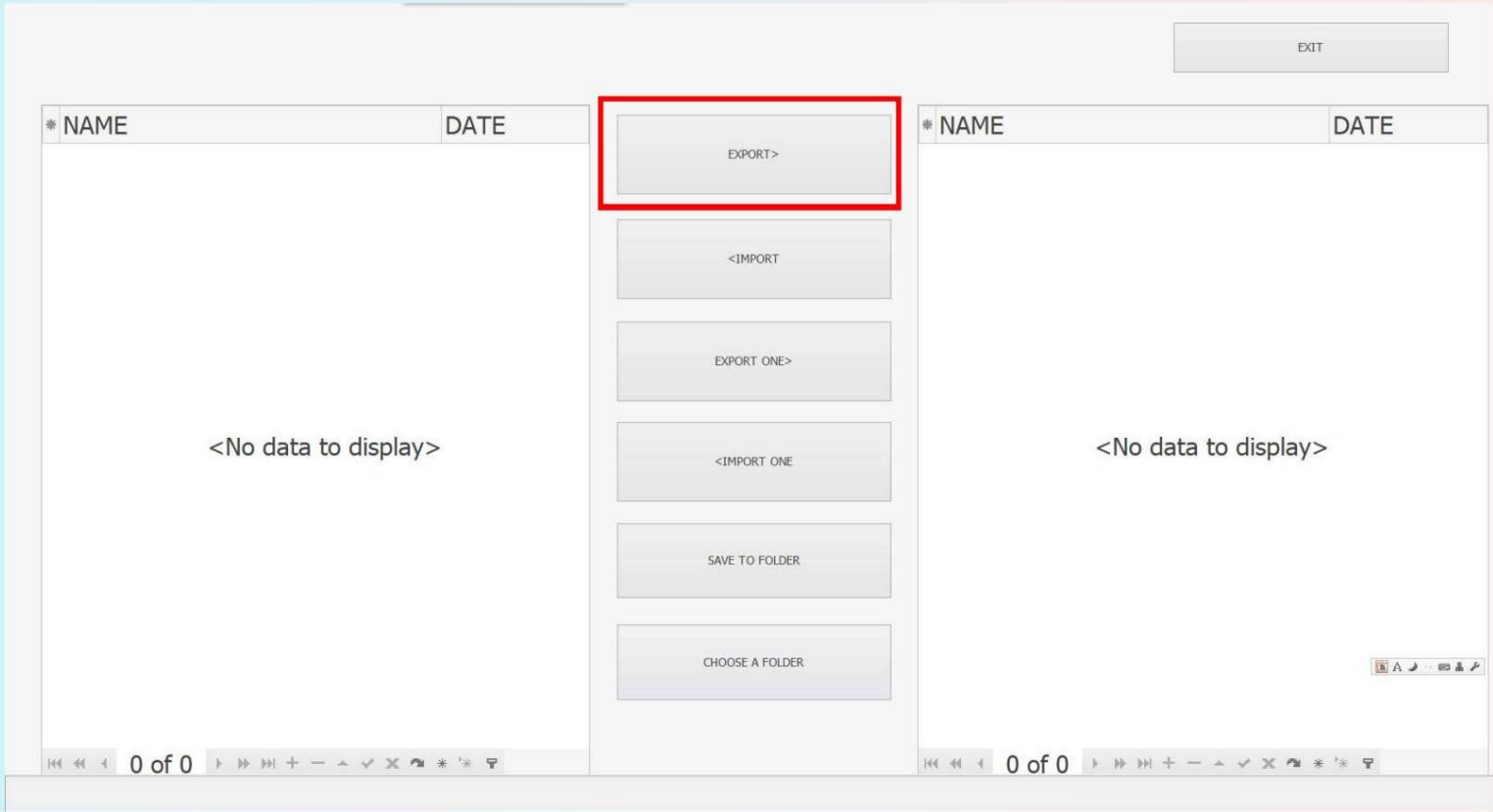


図 67

すべてのテストを終了し、**[終了]**ボタンをクリックします (図 68)。



図 68

- 
- 
1. テストの前に、すべての金属物を取り除いてください。
 2. リラックスしてください。
 3. 同じ臓器を 1 日に 2 回検査しないでください。
 4. 長時間使用しない場合は、マシンの電源を切ってください。
 5. マシンの電源を入れ、1 分後にソフトウェアを実行します。ソフトウェア データベースをより適切に保護できます。
 6. ソフトウェアを実行する前にバイオインダクタを装着してください。
 7. 強い光の下でデバイスを使用しないでください。バイオインダクターの動作に影響を与えます。
 8. ソフトウェアを実行する前に、ウイルス対策プログラムをオフにしてください。
- 



バイオセンサーの代わりに、DNAサンプルを採取し、ISHA Quantum Meta Black Box で世界中のスキャンと治療を行うことができます。あなたの犬、猫、馬に自由に歩き回れるように....

髪の毛、唾液、血液、爪のパーツ、HQの小さな全身写真などを使って、
ISHA QMBB

そして、世界中のスキャンと治療を行うことができます..

大きな市場！

ISHA QMBB リンク

<https://nonlinearsystem.eu/product-category/radionics-spooky-nls-remote-devices/>

また、犬、馬、猫、牛などの寄生虫、虫、菌類、蠕虫を殺し、生物活性を低下させるために ISHA **ポータブル** ザッパーをお勧めします。



ISHA RIFE Adjustable POWER BUGS Zapper, powerfull killer of parasites and worms.

<https://nonlinearsystem.eu/shop/zappers-rifebob-beck-don-croft-isha/pre-order-within-1-july-accepted-isha-31-volts> 調整可能な
パワーザッパー-パワフル-ディープキラー-parasites-worms-included-worldwide-free-shipping-finally-get-working-rife/

<https://nonlinearsystem.eu/shop/zappers-rifebob-beck-don-croft-isha/pre-order-within-1-july-accepted-isha-31-volts-adjustable-power-zapper-powerfull-deep-killer-parasites-worms-including-worldwide-free-shipping-finally-get-working-rife/>



詳細については、国際フォーラムをご覧ください。

そして、マニュアルを読むことから始めましょう。
フォーラムや YouTube で無料の動画もご覧ください。

[伊舎ウェブショップ](#)

<https://nonlinearsystem.eu/>

<https://3d-8d-hunter.com/>